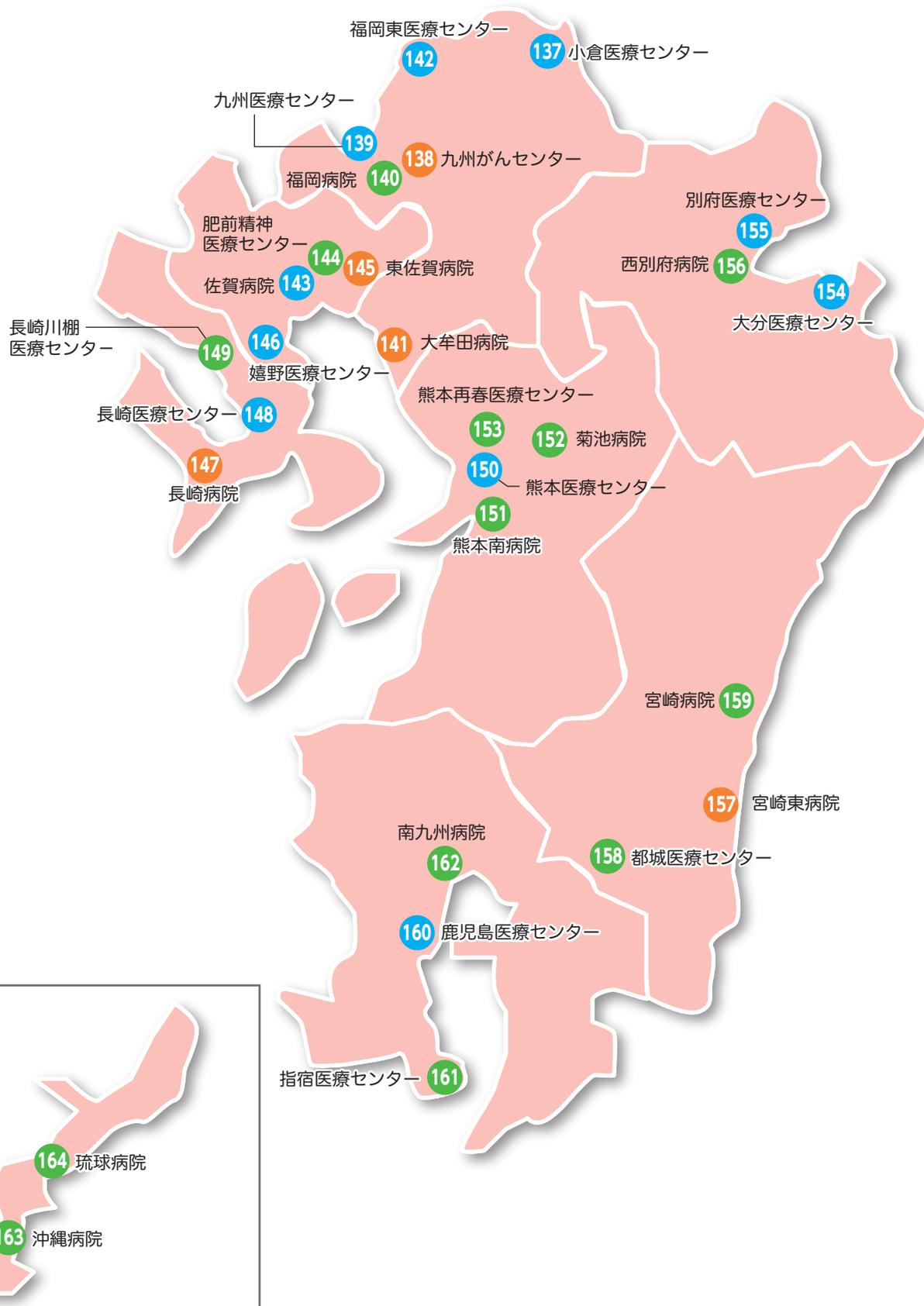


# 九州グループの28病院一覧



# 九州グループ 臨床研修施設一覽

頁	都道府県	基幹施設名	初期臨床研修	専門研修（基本領域）																	
				内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	産婦人科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査科	救急科	形成外科	リハビリ
137	福岡県	小倉医療センター	基幹型	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●					
138		九州がんセンター	—	●		●		●	●	●		●	●	●				●			
139		九州医療センター	基幹型	★	●	●	●	★	●	●	●	●	●		●	●		●			★
140		福岡病院	協力型	●	●			●													
141		大牟田病院	—	●																	
142		福岡東医療センター	基幹型	★	●	●		●	●	●			●	●	●	●		●			
143	佐賀県	佐賀病院	基幹型	●	●			●	●	●	●		●		●	●			●		
144		肥前精神医療センター	協力型				★														
145		東佐賀病院	—		●																
146	嬉野医療センター	基幹型	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●		●			●	
147	長崎県	長崎病院	—	●	●				●												
148		長崎医療センター	基幹型	★	★	●	●	●	★	●	●	●	●	●	●	●		★	★	★	
149		長崎川棚医療センター	協力型	●				●		●			●	●					●		
150	熊本県	熊本医療センター	基幹型	★	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		★	★	★	
151		熊本南病院	協力型	●				●													
152		菊池病院	協力型				●														
153		熊本再春医療センター	協力型	●	●			●		●								●			
154	大分県	大分医療センター	基幹型	●				●	●			●				●					
155		別府医療センター	基幹型	●	●	●	★	●	●	★	●	●	●	●	●	●		●		●	
156		西別府病院	協力型	●																	
157	宮崎県	宮崎東病院	協力型	●			●	●													
158		都城医療センター	協力型	●	●			●	●	●		●	●		●						
159		宮崎病院	協力型																		
160	鹿児島県	鹿児島医療センター	基幹型	★				●	●		●	●	●	●	●	●				●	
161		指宿医療センター	協力型	●	●			●													
162		南九州病院	協力型	●	●			●													
163	沖縄県	沖縄病院	協力型	●				●							●	●					
164		琉球病院	協力型				★														

専門研修・・・★：基幹施設及び連携施設 ●：基幹施設 ○：連携施設



# 小倉医療センター



病院長名	山下 博徳
住 所	〒802-8533 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-1
電話番号	093-921-8881

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
12	3	1		7						22	16	4	3		2	2	3
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
			6		1		8										90

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
350				50			400

- 1日平均患者数 **外来** 405件 **入院** 246件
- 年間救急受入数 **患者数** 12,510件 **救急車** 1,221件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 2,832件 **全身麻酔** 1,725件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 36名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 1回(剖検数 2件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 3回/月平均 **専門研修** 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	325,000 円/月	—
2年次	335,000 円/月	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

#### □ 研修の特徴

将来どの科を専門にしても役に立つ、特定の診療科に偏らない基礎的幅広い研修を目的とし内科6ヶ月、外科2ヶ月の研修は専門診療科に細かく分類せず、各1人の責任指導医が担当期間を通して1人の研修医を受け持ち、内科医・外科医としての臨床医の基礎的要素を広く偏りなく指導します。

#### □ 研修終了後の進路

当院で研修を終了後レジデントに空がある場合には研修優秀者の中から当院での採用を考慮します。

#### □ 研修医の出身大学

九州大学、熊本大学、長崎大学、鹿児島大学ほか多数

#### □ 募集人数

5名

#### □ 試験日程

2023年8月下旬

#### □ 選考方法

面接試験



### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科(九州大学病院内科専門研修プログラム)	若干名
内科(福岡赤十字病院内科専門研修プログラム)	若干名
内科(浜の町病院内科専門研修プログラム)	若干名
内科(福岡東医療センター内科専門研修プログラム)	若干名
内科(北九州市立医療センター内科専門研修プログラム)	若干名
外科(九州大学病院外科専門研修プログラム)	若干名
小児科(九州大学病院小児科研修医(専攻医)プログラム)	若干名
産婦人科(久留米大学産婦人科研修プログラム)	若干名
産婦人科(産業医科大学産科婦人科専門研修プログラム)	若干名
精神科(九州大学病院精神科専門研修プログラム)	若干名

## 病院PR

当院は臨床研修に必須な5つの主要な診療科(内科、外科、小児科、産婦人科、当精神科)を全て院内に有するバランスのとれた公的総合病院です。地域の医療機関との連携により高い患者紹介率と専門性を保持し、急患センターの設置にて24時間切れ目ない救急医療の充実を積極的に進めプライマリーケア修得には最適な医療機関といえます。内科系、外科系合わせて約18の学会研修認定施設であり、将来の各専門医取得にも有利な病院です。各診療科のカンファレンスも充実しており、症例・研究発表、また講師を招いての講演会など定期的積極的に行われています。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 樋口 潤

内科の研修では、同時並行で複数の分野の疾患を受持ち、それぞれの専門医が主治医として指導してくれます。その分、教えて貰える事も必然と多くなり非常に勉強になります。又、上級医との新患外来や外来エコー検査を毎週1回行っており、外来診療を行う上級医の姿を間近で学び自分でも初心診察を経験できます。外来エコー検査でも実際に患者さんにエコーをあてる事ができます。外科は2ヶ月で、手術や病棟での処置にはチームの一員として参加し、丁寧で確かなサポートの元、様々な手技を自分主体でやらせてもらいます。殆どの研修医は宿舎に住んでおり、皆で安心して、生活出来ています。



## 研修担当

### □ 教育研修室長 生野 久美子

臨床研修に必須な5つの診療科(内科、外科、小児科、産婦人科、精神科)を全て院内に持つバランスの取れた総合病院です。

将来どの科を専門にしても役に立つ偏らない基礎的幅広い技能の取得を目的としています。基本である1年目研修の内科6ヶ月・外科2ヶ月は臓器別診療科に分割せず、各1人の内科系・外科系指導医が研修医を責任持ち受け持ちます。小児科・産婦人科を含む急患センターでの24時間切れ目ない救急診療を行い、31の学会認定のアカデミックな各科研修施設でもあり、プライマリケアから将来の専門医取得までを見据えた最適な研修を受けることができます。



## トピックス



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 統括診療部 臨床研修担当 山内
- 担当医師** 教育研修室長 生野 久美子
- TEL** 093-921-8881
- FAX** 093-922-5072
- E-mail** 600-kensyuui@mail.hosp.go.jp





# 九州がんセンター



病院長名	藤 也寸志
住 所	〒811-1395 福岡県福岡市南区野多目3-1-1
電話番号	092-541-3231

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2		12	1			7	10			4		2		6	2	11	6
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感	婦人	歯科	血内	乳腺	形成	他	計				
4			1			3	7	2	7	6	2	1	96				

### □ 病床数 (医療法病床数)

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
411							411

- 1日平均患者数 外来 524件 入院 343件
- 年間救急受入数 患者数 995件 救急車 183件 ドクターヘリ 0件
- 年間手術件数 総数 2,652件 全身麻酔 1,943件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 宿舎 有 院内保育所 有 病児保育室 無

## 研修体制

- 指導医数 40名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 318回 (剖検数 2件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 初期研修 一 専門研修 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	—	335,160 円/月
2年次	—	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科 (連携病院)	九州大学病院、NHO九州医療センター、福岡赤十字病院、福岡徳洲会病院
外科 (連携病院)	九州大学病院、NHO九州医療センター、済生会福岡総合病院、産業医科大学病院
産婦人科 (連携病院)	九州大学病院
耳鼻咽喉科 (連携病院)	九州大学病院、久留米大学病院、福岡大学病院
泌尿器科 (連携病院)	九州大学病院、佐賀大学病院
皮膚科 (連携病院)	九州大学病院

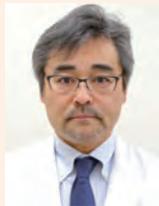
#### □ 研修の特徴

がん治療の専門医を目指した研修コースです。

## 研修担当

### □ 副院長 益田 宗幸

当院の基本理念である「病む人の気持を」を十分に考え、がん患者様のお役にたてる医療を目指しています。がん拠点病院である当院では、「がん医療水準の均てん化」推進のため、がん専門医を育成しています。がん治療の専門医を目指す、積極的な医師の募集を期待しています。



## 病院PR

### 【基本理念】

私たちは「病む人の気持ち」そして「家族の気持ち」を尊重し温かく、思いやりのある最良のがん医療をめざします



当センターは1972年(昭和47年)九州における唯一のがん専門施設、国立病院九州がんセンターとして設立以来、40年以上にわたり、がんの診療、教育、研究に携わってきました。治療成績は全国でもトップクラスの成果を挙げており、全国のがん専門施設を結ぶ情報ネットワークの九州地区の代表施設です。またJCOG(Japan Clinical Oncology Group:日本臨床腫瘍研究グループ)など、わが国のがん臨床試験を推進するグループや骨髄移植推進財団、日本臍帯血バンクネットワークなどの認定施設或いは登録施設であり、がん政策医療の九州地区における基幹施設として、中心的役割を担っています。更には、九州大学病院と共に福岡県がん診療連携拠点病院の指定を受け、地域がん診療連携拠点病院をまとめ、県内がん医療の充実に努めています。

## トピックス

### □ 消化管外科 部長 山本 学

当センターは、がん専門病院として全国トップレベルの診療を行っています。豊富な手術症例があり、短期間で多くの経験を積むことができます。また、薬物療法や放射線治療など専門的な知識を学ぶことができ、特に臨床腫瘍学やがん専門医を目指す方にはとてもよい環境です。外科領域では、ほとんどの症例で胸腔鏡手術や腹腔鏡手術を行っており、一昨年からロボット支援手術も積極的に進めておりますのでさらなる経験を積めます。また、全国学会や英語論文の指導も積極的に行っていますので若い医師のレベルアップにはとてもよい環境と思います。ぜひご連絡下さい。お待ちしております。



### □ 呼吸器腫瘍科 医長 庄司 文裕

呼吸器腫瘍科は開設以来、外科・内科の隔たりのないのが特徴です。外科医は、局所進行癌に対する高難度拡大手術、早期肺癌に対する完全鏡視下手術・単孔式手術・ロボット支援手術といった低侵襲手術の修練が可能であり、加えて集学的治療を系統的に学ぶことができます。内科医は、多くの治験や臨床試験に参加することにより最先端の薬物療法(がん化学療法・分子標的療法・免疫療法)を実践することができるため、よりハイレベルな修練が可能です。呼吸器外科専門医・がん薬物療法専門医取得に有利な環境であり、指導医の責任の下、臨床研究の立案・計画・実行や基礎研究、学会発表・論文作成を学ぶことができます。是非、我々とともにスキルアップを目指しませんか?ご連絡、お待ちしております。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 事務部 管理課
- 担当医師 副院長 益田 宗幸
- TEL 092-541-3231
- FAX 092-551-4585
- E-mail 601-resifellow@mail.hosp.go.jp





# 九州医療センター



病院長名	岩崎 浩己
住 所	〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜1-8-1
電話番号	092-852-0700

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
25	6	12	10	11	9	4	13	7	5	7	9	7	2	4	2	8	11
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										
5			3	2	2	2	4										170

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
650				50	2		702

- 1日平均患者数 **外来** 886件 **入院** 553件
- 年間救急受入数 **患者数** 7,787件 **救急車** 4,704件 **ドクターヘリ** 10件
- 年間手術件数 **総数** 5,408件 **全身麻酔** 3,209件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 93名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 5回（剖検数 12件）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	300,800 円/月	384,400 円/月
2年次	300,800 円/月	384,400 円/月
3年次	-	-

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

#### □ 研修の特徴

- ・ 救急医療、プライマリ・ケアを重視したローテイトシステム
- ・ スキルアップラボセンターを利用したシミュレーター実施実習
- ・ 初期臨床研修に続く専攻医研修の設定

#### □ 研修終了後の進路

当院専修医、機構病院専修医、大学（九州大学等）

#### □ 研修医の出身大学

九州大学、久留米大学、佐賀大学 等

#### □ 募集人数

29名

#### □ 試験日程

令和5年8月20日（日）

#### □ 選考方法

個人面接、小論文



### 専門研修

#### 基幹施設

(19領域)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	臨床	救急	形外	リハ	総診
○				○														○

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名(プログラム名)	年数	定員
内科(九州医療センター内科専門研修プログラム)	2年	2名
外科(九州医療センター外科専門研修プログラム)	2年	5名
総合診療科(九州医療センター総合診療科専門研修プログラム)	2年	2名

#### □ 試験日程

日本専門医機構のスケジュールによる

#### □ 選考方法

個人面接



#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科	九州大学
外科	九州大学
総合診療科	九州大学

## 病院PR

当院は北部九州における有数の高度総合医療施設であり、脳卒中・心臓病、悪性腫瘍をはじめ、周産期医療、消化器疾患、免疫疾患、精神疾患等幅広い分野で専門的医療を行い、九州ブロックにおけるエイズ診療や災害医療の拠点病院、がん診療連携拠点病院として機能しています。スキルアップラボセンターではBLS、気管挿管、導尿、皮膚縫合、除細動、胃管カテ挿入等を4月の採用時に全員に対して行い、消化管内視鏡、気管支鏡、CV挿入等もシミュレーターを使った実践的な実習を行っています。最新の知識が習得できる教育プログラムや臨床教育部の公私にわたる細かいサポートにより満足度の高い研修医生活を送れるよう病院を挙げて努力しています

## 初期研修医の声

### □ 研修医 古賀 さくら

九州医療センターでは、多数の診療科が専門性の高い医療を提供しており、様々な疾患を経験できます。先生方、医療スタッフの皆さんにご教示頂きながら、同期と切磋琢磨し、充実した研修生活を送ることができました。講義やセミナーも多く、内科的知識や外科的手技を習得する機会にも恵まれています。質問や相談に対して熱心に対応して下さる先生方や先輩が多く、それぞれの関心や興味に合った研修が可能です。



## 研修担当

### □ 臨床教育研修センター長 富永 光裕

当院は高度先端医療を実施している病院であり同時に地域の基幹病院として地域医療を担っています。臨床研修指導医79名を含め174名の医師の専門領域は幅広く、プライマリケアを中心とした診療能力を身につけるのに適しています。また、専攻医・レジデントも58名在籍しており、屋根瓦方式の指導体制が確立しています。同僚と切磋琢磨しながら楽しく厳しい生活を送りたいと考えている「元氣とやる気のある」人材を求めています。



## トピックス



当院は、「NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)」が実施している卒後臨床研修評価を受審し、同機構の定める認定基準を達成していることが認められ、2022年2月1日付で認定証が発行されました。今後も引き続き、臨床研修環境の充実に取り組んでまいります。2022年2月1日付で更新完了。2024年1月31日まで有効

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 臨床教育研修センター
- 担当医師** 臨床教育研修センター長 富永 光裕
- TEL** 092-852-0700
- FAX** 092-847-8802
- E-mail** 602-kengaku@mail.hosp.go.jp





# 福岡病院



病院長名	吉田 誠
住 所	〒811-1394 福岡県福岡市南区屋形原4-39-1
電話番号	092-565-5534

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	11		2			2				14				1	2		
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	歯科	リウ	心内								計
		3						1	2	2							41

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
230	130						360

- 1日平均患者数 **外来** 279件 **入院** 205件
- 年間救急受入数 **患者数** 890件 **救急車** 103件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 39件 **全身麻酔** 29件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 14名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	—	375,000 円/月
2年次	—	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名 福岡大学病院
- 研修領域 呼吸器内科、呼吸器外科、小児科、アレルギー科、リウマチ・膠原病内科、心療内科
- 研修の特徴
  - ・呼吸器科とアレルギー科の専門医療に特に力を入れており、日本の医療リーダー施設のひとつである
  - ・研修指導医は全員が学会認定の専門医以上の資格を有している
  - ・豊富な症例数を有しているので急性期から慢性期まで総合的な診療ができる

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科	九州大学病院
内科	九州医療センター
内科	福岡赤十字病院
外科	九州医療センター
小児科	九州大学病院

#### □ 研修の特徴

- ・呼吸器科とアレルギー科の専門医療に特に力を入れており、日本の医療リーダー施設のひとつである
- ・研修指導医は全員が学会認定の専門医以上の資格を有している
- ・豊富な症例数を有しているので急性期から慢性期まで総合的な診療ができる
- ・呼吸器とアレルギーに関する質の高い臨床研究ができる

## 病院PR

### 【基本理念】

「思いやり」 病と闘う人への共感と良質の医療を目指す向上心。医療を志す若人から選ばれる、質の高い臨床研究と専門性の高い医療研修を行うことにより、次世代の優れた医療人の育成に努めます。

### 【運営方針】

- ・親切・丁寧な、人間志向の患者診療
- ・国立病院機構としての良質で専門的な医療と、地域との緊密な医療連携
- ・常に向上心を持つ、士気の高いスタッフの育成
- ・健全・効率的で透明性の高い病院経営

## 研修担当

### □ 臨床研究部長 本庄 哲

呼吸器及びアレルギーのエキスパートを希望する医師には質の高い臨床、研究、教育、指導を約束します。肺炎、気管支喘息、花粉症、アトピー性皮膚炎などは、どの診療科の患者さんにもよく見られる疾患です。呼吸器・アレルギー以外の診療科を専門とされる先生にも、日常診療に役立つ経験の場を提供いたします。



## トピックス

当院は、免疫・アレルギーの基幹施設（2019年4月に福岡県唯一の福岡県アレルギー疾患医療拠点病院の指定）、成育医療、重症心身障害の専門医療施設です。地域医療機関との病診連携を図り地域医療のニーズに対応しています。診療は呼吸器疾患、アレルギー疾患、リウマチ疾患、小児医療を専門としています。また、呼吸不全専門施設としてCOPDの診療、在宅酸素療法、呼吸リハビリ、臨床研究を行っています。



## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 事務部管理課

**担当医師** 臨床研究部長 本庄 哲

**T E L** 092-565-5534

**F A X** 092-566-0702





# 大牟田病院



病院長名	川崎 雅之
住 所	〒837-0911 福岡県大牟田市大字橋1044-1
電話番号	0944-58-1122

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	10		1	7		2									1	2	
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
																	24

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジスト	結核	精神	感染症	療養	計
220	80	80	20		2		402

- 1日平均患者数 外来 88件 入院 332件
- 年間救急受入数 患者数 234件 救急車 56件 ドクターヘリ 0件
- 年間手術件数 総数 68件 全身麻酔 59件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 宿舎 有 院内保育所 有 病児保育室 無

## 研修体制

- 指導医数 11名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 2回(剖検数 4件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 初期研修 0回/月平均 専門研修 3回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	—	450,200 円/月
2年次	—	450,200 円/月
3年次	—	450,200 円/月

## 研修概要

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科（内科専門研修プログラム総合内科コース）	九州医療センター
内科（九州大学病院内科専門医プログラム）	九州大学病院

#### □ 研修の特徴

急性期病院で経験しないような疾患が中長期で担当できることが特徴です。一人の患者さんに比較的長く担当することで、疾患の理解と病態への対応を深く学べます。

## 病院PR

本院は、呼吸器疾患分野（呼吸器外科を含む）、脳神経内科分野、重症心身障害分野で診療、臨床研究、教育研修、地域や全国への情報発信を行っています。神経内科領域（特に神経変性疾患）の剖検数が豊富です。

○呼吸器疾患分野では、福岡県南部の呼吸器センターを形成しています。特に、肺がん、肺の難治性感染症（肺結核、非結核性抗酸菌症を含む）、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎などが診療や研究の中心です。

○神経内科分野では、県下唯一の筋ジストロフィー専門施設として、また神経難病に関しては県下で数少ない受入施設となっています。福岡県南部の神経・筋センター的役割を果たしています。また、福岡県認知症（疾患）医療センターに指定され、認知症診療の地域の中核病院となっております例も豊富です。

○重症心身障害児/者の療育に特に力を入れ、国立病院機構のなかでネットワークを形成し、臨床研究、療育研究を行っています。

#### ■ 専門医資格関連情報（2023年1月1日現在）

日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本内科学会認定教育関連病院、日本神経学会認定教育施設、日本認知症学会専門医教育施設 他

## 研修担当

### □ 副院長 笹ヶ迫 直一

呼吸器疾患、脳神経内科疾患を二つの柱とした病院です。呼吸器内科では一般内科臨床医としての診療レベルの向上に努めながら、専門分野である呼吸器疾患全般について、呼吸器外科と共に急性～慢性を問わず診療します。また、肺結核については筑後地方のセンター的役割を担っています。神経疾患は神経難病、筋ジストロフィー等を初期から終末期まで長期に亘って管理、また認知症医療センターとして認知症の鑑別・治療を行っています。呼吸器学会、呼吸器内視鏡学会、神経学会、認知症学会の専門医・指導医が複数在籍し、循環器内科、放射線科専門医の協力の下、新専門医制度にも対応した十分な研修体制が整っています。



三池炭鉱関連資産



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 事務部管理課
- 担当医師 副院長 笹ヶ迫 直一
- TEL 0944-58-1122
- FAX 0944-58-6804
- E-mail takamiya.miyu.tw@mail.hosp.go.jp





# 福岡東医療センター



病院長名	中根 博
住 所	〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1-1-1
電話番号	092-943-2331

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼	消	内	循	脳	内	外	呼	消	心	外	脳	小	産	整	外	眼	耳	鼻	皮	放	麻	計
12	6	12	6	5	7	5						3	6		7					2	4	4	
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他																計
				1	1	1	2	4															88

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
379	120		38		12		549

- 1日平均患者数 **外来** 485件 **入院** 442件
- 年間救急受入数 **患者数** 7,887件 **救急車** 3,590件 **ドクターヘリ** 150件
- 年間手術件数 **総数** 2,387件 **全身麻酔** 1,906件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 有

## 研修体制

- 指導医数 33名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 3回(剖検数 2件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 4回/月平均 **専門研修** 3回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	350,600 円/月	390,200 円/月
2年次	350,600 円/月	390,200 円/月
3年次	-	390,200 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

#### □ 研修の特徴

- ・当院はベッド数・医師数・患者数に比し、研修医の定員が少なく、実りある研修が得られます。
- ・研修医向けのミニレクチャーをはじめ臨床病理カンファレンス(CPC)等を活発に開催しています。
- ・九州大学を管理型とする協力的研修病院でもあります。

#### □ 研修終了後の進路

当院専攻医、国立病院機構専攻医、大学医局入局、等  
久留米大学、大分大学、東海大学、佐賀大学、  
産業医科大学 等

#### □ 募集人数

4名

#### □ 試験日程

8月予定

#### □ 選考方法

小論文、面接



### 専門研修

#### 基幹施設

(19領域)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	臨	救	形	リハ	総	
○																			

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名(プログラム名)	年数	定員
福岡東医療センター-内科専門研修プログラム	3年	5名

#### □ 試験日程

秋ごろ

#### □ 選考方法

書類審査



#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
九州大学病院外科専門研修プログラム	九州大学
九州大学病院小児科専門研修プログラム	九州大学
九州大学病院整形外科専門研修プログラム	九州大学

## 病院PR

福岡東医療センターは福岡・北九州市間の粕屋宗像地域における基幹病院であり、3次救命救急センターに加えて1種感染症指定医療機関としての機能を持つ感染症センターを併設し、がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院でもあります。

当院は、「救急医療を強化し、患者目線の、断らない救急」をモットーとして、急性期から慢性期まで幅広い疾患の診療を行っており、これからの超高齢化社会に必要とされる真の臨床研修を実践することができ、初期臨床研修終了後に必要な内科系・外科系の専門医研修も可能です。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 定直 日菜

どの診療科も忙しくても、研修医が診察や手技に取り組める機会を作ってください。当直は内科・外科・小児科を含め六人体制です。ウォークイン/救急車とともに研修医がファーストタッチしますが、上級医に検査や処方、帰宅の判断など何でも相談することができます。研修1年目の最初は、研修医がひとりなので心細く感じます。

やる気次第で様々なことに挑戦できる環境がありながら、オンオフがはっきりしており非常に働きやすい環境であると感じています。

## 研修担当

### □ 臨床研修部長 黒岩 三佳

初期研修：豊富な症例数、自主性を重んじたプログラムで、自分のペースで研修ができます。スキルアップセミナー、1類感染症受入訓練等、当院の特色を生かした勉強会も充実しています。診療科間の垣根は低く、コメディカルも協力的で、気持ちよく働けます。  
専門医研修：内科の基幹専門研修施設です。九州大学病院と協力し、サブスペシャリティ研修を含め幅広い疾患を経験できるよう、全診療科でサポートしています。



## トピックス

福岡東医療センターは2年間の臨床研修期間中に、医療現場に必要な医療全般について研修できるように指導医のみでなく、病院全体で以下のようなサポートをしております。

### 1 メンタルヘルスケア

研修医の様々なストレスに対応するため精神科医による面談を研修医全員に実施しています。微妙な心の変化や不安に速やかに対応できるよう考えました。

### 2 研修医と病院幹部の語る会

研修医と病院幹部が、診療上の問題や研修生活における悩み、各種疑問点や興味ある事等について直接語り合う会を昼食をとりながら行っています。



## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 事務部 管理課 給与係

**担当医師** 臨床研修部長 黒岩 三佳

**TEL** 092-943-2331

**FAX** 092-943-8775

**E-mail** 605-kanri@mail.hosp.go.jp





# 佐賀病院



病院長名	円城寺 昭人
住 所	〒849-8577 佐賀県佐賀市日の出1-20-1
電話番号	0952-30-7141

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
7			2		5	2				10	9	5	1		2	2	3
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
1					1		1										51

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
292							292

- 1日平均患者数 **外来** 265件 **入院** 189件
- 年間救急受入数 **患者数** 4,927件 **救急車** 2,597件 **ドクターヘリ** 1件
- 年間手術件数 **総数** 2,210件 **全身麻酔** 1,338件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 28名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 3回(剖検数3件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 3回/月平均 **専門研修** 3回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	370,000 円/月	441,000 円/月
2年次	375,000 円/月	447,300 円/月
3年次	-	453,600 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

#### □ 研修の特徴

- ・実際に患者さんを受け持ちながら社会福祉制度について深く学ぶことができる
- ・胃瘻の造設・NPPVを含む呼吸管理について高度な知識と技法を学ぶことができる
- ・最新の遺伝子診断や遺伝カウンセリングについて学ぶことができる

#### □ 研修終了後の進路

大学病院、市中病院 等

#### □ 研修医の出身大学

佐賀大学、熊本大学、長崎大学、久留米大学

#### □ 募集人数

7名

#### □ 試験日程

2023年8月を予定

#### □ 選考方法

面接方式



### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
長崎大学病院群内科専門研修プログラム	長崎大学病院
長崎大学病院群外科専門研修プログラム	長崎大学病院
小児科専門研修プログラム	長崎大学病院
久留米大学病院産婦人科専門研修プログラム	久留米大学病院

#### □ 研修の特徴

- ・自分がしたいと思ったことはすぐにさせてもらえます。やる気さえあれば充実した研修が可能です
- ・大規模な病院ではないため、医師以外のスタッフにもすぐに顔を覚えらるので、研修だけでなく、アフターファイブも非常に充実した時間を過ごせます

## 病院PR

当院は292床の急性期型総合病院です。佐賀県より特定二次救急医療機関の指定を受けており、救急車搬入件数は年間約2,600件と佐賀中部医療圏の二次救急を支えています。また、県内唯一の総合産科母子医療センターを有しており、佐賀県や近隣の地域のハイリスクな妊娠、出産を受け入れ、地域医療に貢献しています。

”人に優しく、仕事に厳しく”というスローガンを掲げ、患者さんだけでなく、そのご家族や近隣の医療機関の方々、実習に来られる学生さん等にも優しい病院でありたいと考えています。また、質の高い医療を提供するために職員一人一人が知識、技術を磨き、緊張感を持ちながら仕事をしています。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 古川 慧月

一人の研修医につき一人の指導医の先生がついてくださりご指導いただけます。診療科の垣根が低く、困ったときは研修している科以外の先生方にもご指導いただけることも魅力の一つです。1年目は、各科の研修が2ヶ月単位で設定されているため自分のペースで研修ができます。2年目は、県内の未熟児の出産を一手に引き受けている小児科、産婦人科の研修が人気です。電子カルテ完備の研修医室もあり研修しやすい環境が整っています。

## 研修担当

### □ プログラム責任者 内橋 和芳

望ましい研修を行う上で必要なものは(1)一人当たりの豊富な症例数、(2)熱意ある指導医、(3)垣根の低い各診療科間の交流、(4)温かみのあるコメディカルの存在と考えています。当院は決して大規模な病院ではありませんが、その分みんなの「顔がよく見える」病院であり、上記の4項目を兼ね備えていると自負しております。病院見学会(詳細はホームページを参照)も随時行っておりますのでどうぞお気軽にご連絡ください。



## トピックス



新病院は2017年に完成しており、きれいな病院で気持ちよく研修できます。また、向かい側には2024年に佐賀県で開催される国民スポーツ大会に向けて総合スポーツ施設が建設中です。(2023年5月完成予定)

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 研修医・専攻医採用担当
- 担当医師** プログラム責任者 内橋 和芳
- TEL** 0952-30-7141
- FAX** 0952-30-1866
- E-mail** 606-kanriG@mail.hosp.go.jp





# 肥前精神医療センター



病院長名	上野 雄文
住 所	〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津160
電話番号	0952-52-3231

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2										1							
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他						計				
	1		25										29				

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
	100			464			564

- 1日平均患者数 **外来** 222件 **入院** 449件
- 年間救急受入数 **患者数** 330件 **救急車** 42件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 0件 **全身麻酔** 0件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 24名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回（剖検数 0件）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 2回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	—	360,000 円/月
2年次	—	360,000 円/月
3年次	—	360,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名 佐賀病院、佐賀県医療センター好生館、佐賀大学、新武雄病院、嬉野医療センター、聖マリア病院
- 研修領域 精神科一般
- 研修の特徴
  - ① TV会議システムにより他のNHO14施設との症例検討会への参加が可能
  - ② 専門医・指定医取得に必要な症例が全て揃う
  - ③ オーダーメイドできる研修内容
  - ④ 全国からまる仲間と意見交換できる
  - ⑤ 電子カルテの採用等による研修が実施出来る

### 専門研修

#### 基幹施設

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	臨床	救急	形外	リハ	総診
			○															

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名(プログラム名)	年数	定員
肥前精神医療センター(ひぜん) 精神科専門研修プログラム	3年	8名

- 試験日程 随時
- 選考方法 書類選考



#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
オール佐賀精神科専門研修プログラム	佐賀大学
九大精神科専門研修プログラム	九州大学
福大精神科専門研修プログラム	福岡大学

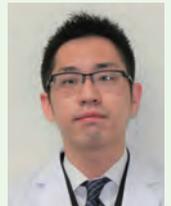
## 病院PR

診療、臨床研究、教育研修、情報発信を柱に、政策医療を担います。①西日本地区における最大規模の基幹施設として、専門的で高度な医療の提供、②小児・思春期の、発達障害、精神障害及び神経症に対する総合医療。③アルコール症・薬物依存の専門治療病棟、認知症専門医療。④心理教育やダイナミックケアを実施し、リハビリテーションや社会復帰の促進。在宅訪問指導、ACTなどアウトリーチ機能強化。⑤スーパー救急病棟を擁し、365日24時間診療応需。⑥医療観察法病棟での精神鑑定と司法精神医療の実践。⑦多くの講演会：アルコール薬物関連問題、司法精神医学、精神看護、認知症専門医療、包括的暴力防止プログラムなど多職種向けの研修。

## 後期研修医の声

### □ 研修医(後期) 内山 憲一郎

肥前精神医療センターでは全国でも有数の広範囲に渡って専門的な精神科医療を学ぶことができる研修施設です。認知症・児童・嗜癖・リエゾン・司法・電気けいれん療法やクロナリルによる治療と様々な症例を経験することが可能です。病院には指定医も研修医も多くいるため、研修医一人に対して指導医が必ず一人はつき指導を受けることができ、また研修医同士でも症例について話し合いながら質の高い研修生活を送ることができています。



## 研修担当

### □ 精神科医長 岩永 英之

当院は、「精神科医療のデパート」とも言えるほど、幅広く豊富な疾患、年代の患者さんを診ることが出来ます。電子カルテ、クラークも導入され、診療しやすい環境も整っています。当院での研修を行った先生からの口コミもあり、「精神科研修といえば“ひぜん”」と教えてください。3年間当院の研修プログラムで学び、日本さらに世界の精神科医療に貢献できる人材に育つように、病院一丸となって努力し続けています。



## トピックス



私達と一緒に働いてみませんか？

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部 管理課
- 担当医師** 精神科医長 岩永 英之
- TEL** 0952-52-3231
- FAX** 0952-53-2864
- E-mail** 614-kanri@hosp.go.jp





# 東佐賀病院



病院長名	北島 吉彦
住 所	〒849-0101 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀7324
電話番号	0942-94-2048

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2	3	1	1				3			7		4					
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他						計				
													21				

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
136	165		30		4		335

- 1日平均患者数 **外来** 92件 **入院** 222件
- 年間救急受入数 **患者数** 件 **救急車** 302件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 238件 **全身麻酔** 146件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 4名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 4回/月平均 **専門研修** 4回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	302,400 円/月	
2年次	302,400 円/月	
3年次	—	

## 研修概要

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
小児科	佐賀県医療センター 好生館
小児科	聖マリア病院

## トピックス

東佐賀病院は、東脊振インターから車で15分、JR長崎本線中原駅下車南へ徒歩15分(1.4km)、九州新幹線の新鳥栖駅から車で15分の所にあり、病院及び付近一帯は緑多く一部が丘陵地ですが、ほぼ平地となっています。鳥栖市、久留米市に隣接しており、生活利便性のよいところです。(佐賀市には車で30分、福岡市にも1時間程度で移動が可能な地域です)

標榜診療科は、内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、肝臓内科、リウマチ科(膠原病)、小児科、アレルギー科(小児)、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、眼科です。独法移行後、平成18年度より経常収支は黒字で推移し健全経営となっています。

平成25年3月に一般病棟が完成し平成26年2月には重心病棟が完成し病棟は新しくなりました。

医師宿舎は、平成8年築の鉄筋コンクリート建てが2棟(計10戸)あります。1戸は65㎡ 3LDKとなっています。



## 病院PR

当院の基本理念は「地域の病む人々に常に寄り添い、安全で質の高い医療を提供し、信頼・安心していただける病院をめざします」であり、地域医療支援病院として地域に信頼される病院を目指し、日々診療を行っています。

当院は結核医療において、佐賀県の最終拠点病院として重要な役割を担っています。2020年からのコロナ禍においては、感染症指定病院として多くの入院患者を受け入れ治療を行いました。同時に当院は九州で最大規模の重症心身障害児(者)病棟を持ち、成育医療、重症心身障害における政策医療の拠点でもあります。一般診療においては、生活習慣病(がん、消化器疾患、糖尿病、肝臓病、循環器疾患等)の医療に力を入れています。佐賀県の「ストップ糖尿病対策事業」においては、佐賀県東部地区の基幹病院として地域の医療機関、コーディネーター看護師、保健師等と協力し、住民への啓蒙、検診を勧め、糖尿病を早期に発見し医療機関へ繋げるよう活動を行っています。外科においては内視鏡手術から抗がん剤治療、緩和ケアまで広く行っており、整形外科は足の外科、股関節手術に定評があります。

### ■ 専門医資格関連情報(2023年1月1日現在)

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本アレルギー学会専門医教育研修施設、日本外科学会専門医制度関連施設、日本整形外科学会研修施設、佐賀大学医学部臨床研修協力施設



## 研修担当

### □ 副院長 山本 修一

当院は二つの小児科専門医研修プログラムの連携施設であることに加え、小児科と呼吸器内科は佐賀大学病院の初期臨床研修協力施設でもあります。呼吸器内科では当院の特徴を生かし、結核医療の研修が可能です。小児科専門医研修プログラムにおいては、他施設では研修が困難な重症心身障害児(者)医療について学ぶことができます。自分をうまく表現するのできない重症児(者)とじかに接し、彼らのへ医学的、社会的、心理的ケアについて研修していただきたいと考えています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課
- 担当医師** 副院長 山本 修一
- TEL** 0942-94-2048
- FAX** 0942-94-3137
- E-mail** 608-management01@mail.hosp.go.jp





# 嬉野医療センター



病院長名	力武 一久
住所	〒843-0393 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲4279-3
電話番号	0954-43-1120

## 病院概要

### 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
16	4	10	5			2	4	4	3	9	4	7	2	1	2	5	7
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他	産									計
3				4	2			2									96

### 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
395					4		399

- 1日平均患者数 **外来** 529件 **入院** 297件
- 年間救急受入数 **患者数** 9,582件 **救急車** 2,583件 **ドクターヘリ** 58件
- 年間手術件数 **総数** 2,854件 **全身麻酔** 2,025件
- 社会保険 厚生労働省第二共済組合、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 43名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 3回（剖検数 6件）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 3回/月平均 **専門研修** 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	354,600 円/月	—
2年次	354,600 円/月	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴** 当院では、全人的医療とプライマリ・ケアのできる基本的診療能力・技術を身につけ、人間性豊かな社会に必要とされる医療人を育むことを目的としています。研修期間中に2回以上の全国学会での発表を義務付け、論文作成も推奨しています。
- 研修終了後の進路** 大学等施設の後期臨床研修、大学院等
- 研修医の出身大学** 佐賀大学等
- 募集人数** 9名
- 試験日程** 未定（例年8月～9月頃実施）
- 選考方法** 面接



## 病院PR

当院は、長崎県の一部を含む佐賀県南西部における急性期地域中核病院です。24の診療科を有し急性心筋梗塞・がん・糖尿病を中心に超急性期医療・専門的医療を行う総合医療機関であり、またヘリポートを有する高度救急医療機関、地域周産期医療機関、小児医療重点化病院でもあります。臨床研究部による治験、受託研究、院内研究といった臨床研究や教育研修部による各職種の教育、研修も熱心に行われており、院内に併設する附属看護学校では、看護基礎教育の充実を図りながら、毎年県内外に多くの看護師を輩出しています。

## 初期研修医の声

### 研修医 望月 一貴

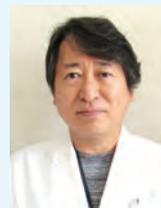
嬉野医療センターの研修は選択の自由度が高く、研修医の希望を最大限に考慮して頂けます。研修プログラムは興味のある科を自由に選択することができ、研修場所も佐賀県や長崎県の多くの協力病院で研修することも出来ます。また指導医の先生やコメディカルの方々が優しく、知識や手技のレベルアップをするにはとても良い環境だと思います。ぜひ一度見学にいらしてください。



## 研修担当

### 教育研修部長 内藤 慎二

当院の研修プログラムは医師としての基本的診療能力を、心、知識、技能の面からそれぞれ高いレベルで習得して欲しいと考え作成いたしました。その為、当院の研修は、プライマリケアの出来る幅広い診療能力の修得に加え、学会発表を義務付け、論文作成を推奨しています。これは、臨床研修の2年間が単なる医療技術修得のための制度としての期間ではなく、医師としての基盤となる大切な期間であると考えているからです。



## トピックス



当院の研修は、年間1つ以上の学会発表を義務づけています。そのため、毎年行われる国立病院総合医学会では必ず発表してもらいますが、その夜には、学会参加者で親睦会を行います。研修医にとっては、院長、副院長、各科医長、各科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、放射線技師、臨床工学士などそれまでも親しかった他職種の方々と更に親しくなる機会であり、その後の研修や日常生活にも大いにプラスになります。



上：学会の親睦会(河部元院長先生と一緒に)  
下：院内マーク英会話教室の親睦会(中央マークアルボ)

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 教育研修部長：内藤 慎二  
教育研修副部長：小野原 貴之
- 担当医師** 教育研修部長 内藤 慎二
- TEL** 0954-43-1120
- FAX** 0954-42-2452
- E-mail** 609-kyouikukensyu@mail.hosp.go.jp





# 長崎病院

病院長名	山川 正規
住 所	〒850-8523 長崎県長崎市桜木町6-41
電話番号	095-823-2261

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	1	1	2	1	1					7		2					
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
	2																17

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
168	112						280

- 1日平均患者数 **外来** 54件 **入院** 248件
- 年間救急受入数 **患者数** 89件 **救急車** 52件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 109件 **全身麻酔** 0件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 4名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** — **専門研修** —
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	320,000 円/月	—
2年次	320,000 円/月	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
小児科（重症心身障害医療）	長崎大学病院
小児科（重症心身障害医療）	国立病院機構長崎医療センター

#### □ 研修の特徴

当院は、初期臨床研修協力施設として管理型病院の小児科プログラムの中で重症心身障害医療の研修受入を実施しています。更に希望がある場合には小児科心身医療、発達障害についてもオプションとして含めています。

## トピックス



病院は長崎市の東南部、海拔170mの高台に位置し、長崎インターから車で5分、市の中心街から約10分の好立地に位置しております。江戸時代において、日本で唯一他国との交易が許されていた市内には独自の文化が育まれてきており、異国情緒あふれる雰囲気は今も引き継がれています。



## 病院PR

長崎病院は、「地域になくてはならない病院として質の高い、あたたかい医療の提供をめざす」を病院目標としています。

- ①障害者医療（慢性期のリハビリテーション）
  - ②脊髄損傷や神経難病などの中途障害者の社会復帰とレスパイト
  - ③重症心身障害児（者）の医療・療育
  - ④小児心療内科・小児発達外来
  - ⑤末期医療
- などに特化して取り組んでおります。



## 研修担当

### □ 副院長 津留 陽

当院は、長崎大学病院群、長崎医療センターの初期臨床研修協力施設であり、小児科研修の一環として重症心身障害児（者）病棟を中心とした研修の中から、重症心身障害医療の技術習得とともにチーム医療ならびに全人的医療について学び考えて貰っています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 管理課庶務班長
- 担当医師** 副院長 津留 陽
- TEL** 095-823-2261
- FAX** 095-828-2616
- E-mail** 610-s-hantyou@mail.hosp.go.jp





# 長崎医療センター



病院長名	八橋 弘
住 所	〒856-8562 長崎県大村市久原2-1001-1
電話番号	0957-52-3121

## 病院概要

### 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
6	5	5	4	3	11	2		3	6	10	8	6	3	4	2	7	8
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
4	6		2	10	5		26										146

### 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
606				33	4		643

- 1日平均患者数 **外来** 700件 **入院** 426件
- 年間救急受入数 **患者数** 10,815件 **救急車** 3,699件 **ドクターヘリ** 624件
- 年間手術件数 **総数** 4,914件 **全身麻酔** 2,606件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 90名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 6回（剖検数 16件）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 2回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	352,800 円/月	405,720 円/月
2年次	367,500 円/月	405,720 円/月
3年次	-	418,950 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴**
  - 1971年からスーパーローテート方式の臨床研修を基本としている
  - 参加施設での研修が可能であり、地域の病院・診療所における研修も必須
  - 自治医科大学等の卒業生で将来離島へき地医療に従事する医師の2年間の初期研修も担当

- 研修終了後の進路** 当院・大病院
- 研修医の出身大学** 長崎・九州・兵庫医科・東海大・川崎医・自治医・佐賀・久留米・愛媛

- 募集人数 19名
- 試験日程 8月4日・10日・18日・25日
- 選考方法 1) 小論文 2) 面接審査 3) 適正検査



### 専門研修

#### 基幹施設

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	臨床	救急	形外	リハ	総診
○	○			○										○	○			○

#### 主な専門研修プログラム

基本領域名(プログラム名)	年数	定員
長崎医療センターNagasaki-MC内科専門研修プログラム	3年	6名
長崎医療センター総合診療専門研修プログラム	5年	6名
長崎医療センター小児科専門研修プログラム	3年	3名
長崎医療センター救急科専門研修プログラム	3年	3名
長崎医療センター産婦人科専門研修プログラム	3年	5名

- 試験日程 2023年度試験日程は 当院HPをご確認下さい。
- 選考方法 面接審査



#### 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
長崎大学病院 内科専門研修プログラム	長崎大学病院
防衛医科大学・全自・所沢連携総合診療専門研修プログラム	防衛医科大学校病院
佐世保市総合医療センター救急科専門研修プログラム	佐世保市総合医療センター

## 病院PR

### 【長崎医療センターの運営方針】

- 安全で質の高い医療を追求し、患者さんに満足していただける病院を目指します。
- 地域の医療機関と密接な連携をとり、地域に根ざした高度医療の提供を行います。
- 高度総合医療センターとして、肝疾患、育成医療など14分野の政策医療を推進します。
- 臨床研究センターを中心として臨床研修を推進し、広く世の中に情報発信を行います。
- 医療従事者の研修・教育に力を注ぎ、医療人の育成において指導的役割を果たします。
- 集団災害などにおいて、救命救急センターを中心として救急医療を積極的に行い、社会に貢献します。
- 国際医療協力を推進し、世界に貢献します。

## 初期研修医の声

### 研修医 二宮 辰光

当院は全国有数の歴史ある研修病院で、指導体制が整備されています。地域の中核病院として、豊富な症例はもちろん、充実した診療科、連携地域病院の多さから、研修の選択肢が多いことも魅力です。当直は月4〜5回程度で内科、外科、小児科のファーストタッチを任せられます。研修医は各学年約20人で、自主的に勉強会を開催したり、時には仲良く遊んだり、切磋琢磨しながら楽しく研修しています。是非一度見学にお越しください。



## 研修担当

### 教育研修管理運営部長 長岡 進矢

私たちは、皆さんに夢のある研修プログラムを提供します。1971年より1,000名以上の研修医を送り出してきた歴史と実績があり、病院全体に教育マインドのあふれた文化が醸成されています。当院には、高度先進医療、高度救命センター、周産期母子医療センター、全国有数の出動回数をもつドクターヘリ、離島研修、世界に情報発信する臨床研究センター、国際医療協力施設、多くの研修医が毎年それぞれの夢を実現するために集まってきます。研修医宿舎も整備され、教育環境も抜群です。



## トピックス



指導医と研修医が当院における初期研修をより良くするため、毎年秋に1泊2日の研修医・指導医合宿を行っていましたが2020年以降は新型コロナウイルス感染予防対策の為に中止。代わりに、研修プログラムについてディスカッションする研修医・指導医ワークショップを開催しています。指導医も多数参加し活発なディスカッションが行われました。大変好評でしたので、次年度以降も開催を予定しています。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 長崎医療センター 教育センター
- 担当医師** 教育研修管理運営部長 長岡 進矢
- TEL** 0957-52-3121
- FAX** 0957-52-3376
- E-mail** 611-kensyu@mail.hosp.go.jp





# 長崎川棚医療センター



病院長名	藤岡 ひかる
住 所	〒859-3615 長崎県東彼杵郡川棚町下組郷2005-1
電話番号	0956-82-3121

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
		2	1	5	4				1	1		2			1	2	
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	総内	代内									計
							3	1									23

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
180		60					240

- 1日平均患者数 **外来** 123件 **入院** 216件
- 年間救急受入数 **患者数** 5,068件 **救急車** 659件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 288件 **全身麻酔** 99件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 16名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 1回(剖検数1件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	300,000 円/月	640,000 円/月
2年次	300,000 円/月	670,000 円/月
3年次	-	690,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・長崎医療センター
- ・嬉野医療センター
- ・佐賀病院
- ・長崎大学病院、
- ・関門医療センター

#### □ 研修の特徴

一般内科医として必要な知識や技術を身につけるとともに、患者さん及び家族とのコミュニケーション、医師としての倫理、チーム医療における医師の役割について研修できるよう配慮しています。

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
Nagasaki-MC内科専門医プログラム	国立病院機構長崎医療センター
長崎大学病院内科専門医プログラム	長崎大学病院

#### □ 研修の特徴

総合内科医としての技量を身につけた上で専門医に進み、全人的な医療ができる医師を養成することを目標にしています。病気を診るのではなく患者を診ることを目指しています。

患者のみならず、家族の生活や生き方にも配慮した医療を理想としています。小規模の病院であるため、各診療科の壁がなく、密度の濃い質の高い研修が可能です。

## 病院PR

当院は長崎県の県央に位置し、「さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療を目指します。そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとり一人を大切にします。」を基本理念としている。地域医療支援病院として専門医療、救急医療を提供し地域医療に貢献している。臨床研究部は神経領域の臨床研究・基礎研究を行っており、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床神経科学講座として全国に情報を発信している。特色ある医療としては、免疫性神経疾患に対する血漿交換療法や脳神経外科と脳神経内科が連携して、難治性のパーキンソン病に対する脳深部刺激療法に取り組んでいる。長崎県難病医療ネットワークの難病医療協力病院として、基幹病院の長崎大学と連携して神経難病の診療を行っている。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 後藤 純寛

神経疾患に興味があり神経内科などを志望科として考えていました。川棚医療センターに神経難病の症例が多く集まること、パーキンソン病に対してDBSを行っていることを知り、ローテートさせていただきました。研修中は主に神経内科で病棟業務や外来診療に携わり非常に勉強になりました。DBSに関連する一連の診療に関わることができたことは非常に有意義でした。他科の上級医やコメディカルスタッフも親切で、神経内科に限らず研修医として確実にレベルアップできる環境であると思います。



## 研修担当

### □ 臨床研究部長 福留 隆泰

当院は地域医療の最前線から脳神経内科・脳神経外科の専門的領域医療までを研修できることが特徴です。外来診療、救急医療、入院医療及び諸検査において研修医自身で経験を積むことに重点を置いて指導しています。各診療科ではその科の専門医のみならず総合内科専門医の資格を有する医師が多く、内科の広い領域について学ぶことができます。病院の規模が比較的小さいので、各診療科にコンサルトしやすい環境です。指導医はマンツーマンで指導し、全人的な医療のできる医師の育成を目指しています。



## トピックス

### □ 脳神経内科 林 信孝

当院は地域に根ざした医療を行う傍ら、脳神経内科・脳神経外科領域の多くの疾患を診断・治療から慢性期管理に至るまで、幅広く診療しています。てんかんに対するビデオモニタリングや脳外科的治療、パーキンソン病に対する脳深部刺激療法などの専門的治療も行っています。

### □ 総合診療内科 川原 知瑛子

3年前より総合診療内科も新設となりました。専門科が少ない分、高齢者の呼吸器、血液疾患や耳鼻科、婦人科領域なども診療を行うこともあります。多職種連携しながら患者さん、家族、地域に根差して、よりかかりつけ医に近い立場で診療することができます。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 庶務班長
- 担当医師** 臨床研究部長 福留 隆泰
- TEL** 0956-82-3121
- FAX** 0956-83-3710
- E-mail** 612-shomuhanchou@mail.hosp.go.jp





# 熊本医療センター



病院長名	高橋 毅
住 所	〒860-0008 熊本県熊本市中央区二の丸1-5
電話番号	096-353-6501

## 病院概要

### 診療科・医師数

総診	呼吸内	消内	循環内	脳内	外	腎内	血内	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
4	5	9	7	6	11	5	10	3	4	6	4	7	3	2	4	8	9
泌	腫内	糖内	精神	救急	病理	感内	形成	歯科									
7	3	5	4	8	1	1	4	7									147

### 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
500				50			550

- 1日平均患者数 **外来** 538件 **入院** 468件
- 年間救急受入数 **患者数** 13,311件 **救急車** 6,671件 **ドクターヘリ** 83件
- 年間手術件数 **総数** 4,413件 **全身麻酔** 2,606件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 有

## 研修体制

- 指導医数 53名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 8回(剖検数6件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 3回/月平均 **専門研修** 3回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	340,000 円/月	420,000 円/月
2年次	360,000 円/月	460,000 円/月
3年次	-	-

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴** 救命救急医療と高度先進医療を担う急性期総合病院であり、全ての科が協力し診療にあたっています。診療科間の垣根が低く開放的な雰囲気の特徴です。それぞれの分野で適切なアドバイスを受けながら、豊富な症例を経験することが出来ます。
- 研修終了後の進路** 当院、大学病院、市民病院 等
- 研修医の出身大学** 熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、久留米大学 他
- 募集人数** 19名
- 試験日程** 2023年8月3日、8月10日(予定)
- 選考方法** 小論文試験、面接試験



### 専門研修

#### 基幹施設

(19領域)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	臨床	救急	形外	リハ	総診
○															○	○		○

#### 主な専門研修プログラム

基本領域名(プログラム名)	年数	定員
内科専門研修プログラム	3年	6名
救急科専門研修プログラム	3年	5名
総合診療専門医研修プログラム	3年	2名
形成外科専門研修プログラム	4年	2名

- 試験日程 日本専門医機構の募集日程による
- 選考方法 面接試験 等



#### 連携施設

#### 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
熊本大学専門研修プログラム(各科)	熊本大学
救急科専門研修プログラム	慶応義塾大学
形成外科専門研修プログラム	福岡大学

## 病院PR

私達は、医師としての第一歩を踏み出す研修医及び初期臨床研修終了後の専攻医の方々を受け入れ育てていきます。当院は熊本市中心部に近い熊本城の一画に位置し、34診療科550床を有し、専門性の高い医療を提供しています。開放型病院、地域医療支援病院、地域がん支援連携拠点病院として、地域の先生方と緊密な医療連携を行っています。救急医療では、年間約7,000台の救急車を受け入れ九州でも有数の救急車搬入台数となっており、脳卒中、心・血管疾患、外傷等多くの救急患者に病院全体で診療に当たっています。また、がん診療にも力を入れており、幅広い悪性腫瘍に対して積極的な治療を行っています。

## 初期研修医の声

### 研修医 本多 直喜



当院には多くの科があり、救急疾患を中心に様々な症例を経験できます。また、病院の規模が大きいため、専門分野に関しても十分に学ぶことができます。救急対応では、ファーストタッチから方針決定まで、研修医のうちから一医師として振る舞うことが求められ、大変な時もありますが非常にためになります。研修後の医師人生の基盤となるような2年間を送ることができると思っていますので、ぜひ当院を見学して、研修先に選んでいただければ嬉しいと思います。

## 研修担当

### 教育研修科長 河北 敏郎



初期研修中に多くの救急車に対応しますので、初期対応のノウハウが身に付きます。また、幅広い診療科を備えているため、がんを含む様々な疾患の診療に携わることができます。院内で年間2千回以上の研修会や講演会が開催されますので、各分野の最新のトピックスを学ぶことが可能です。研修医が、患者様に寄り添った適切な診療ができる医療人に育つ場になるよう、病院全体で取り組んでいます。2年間、一緒に頑張りましょう！

## トピックス



研修医を対象としたシミュレーション教育など、院内で医療従事者への卒業後教育研修会や講演会が年間2千回以上も開催され、毎年延約5万人が参加しています。2020年3月よりオープンしたスキルアップラボセンターでは、研修医が自由に各種シミュレーターを利用出来ます。自由度が高い研修プログラムなので、初期・救急医療から高度医療まで専門医が協力して治療に取り組んでいる中で、のびのびと研修することができます。毎年多くの研修医が幅広い視野を持った医師に育って当院を巣立っていかれることは、病院としても大きな財産です。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課庶務係長
- 担当医師** 教育研修科長 河北 敏郎
- TEL** 096-353-6501
- FAX** 096-325-2519
- E-mail** 613-syomu@mail.hosp.go.jp





# 熊本南病院



病院長名	長倉 祥一
住 所	〒869-0593 熊本県宇城市松橋町豊福2338
電話番号	0964-32-0826

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

総診	呼吸内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	2	1	1	4	1	1											
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	血内	代内									計
							2	1									14

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
150			22				172

- 1日平均患者数 **外来** 118件 **入院** 99件
- 年間救急受入数 **患者数** 773件 **救急車** 370件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 103件 **全身麻酔** 75件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 7名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 1回/月平均 **専門研修** 1回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	300,000 円/月	330,000 円/月
2年次	300,000 円/月	330,000 円/月
3年次	-	-

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名 熊本大学病院
- 研修領域 内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器内科、外科
- 研修の特徴
  - ①各診療科と連携していますので、急性期から終末期まで幅広い領域で臨床経験が可能です。
  - ②腹部エコー等の検査や、外科・呼吸器外科手術助手としての臨床経験ができます。
  - ③神経難病患者のQOL向上、在宅療養支援に力をいれています。

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名
脳神経内科専門研修コース

#### □ 研修の特徴

熊本県から神経難病拠点病院の指定を受けており、神経難病センターでは筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病、脊髄小脳変異症などの神経難病の医療と保健・福祉が連携した地域ケアシステムを学べます。

## 病院PR

### 【基本理念】

地域に密着した優しく思いやりのある医療を目指します。

### 【診療特徴】

- ①呼吸器疾患（結核・がんを含めた）の専門的医療の提供
- ②神経難病（パーキンソン病・ALS等）の専門医療の提供
- ③地域の基幹病院として、救急医療を含めた消化器、生活習慣病、循環器疾患、血液・膠原病、がんの診断・治療等で、急性期から慢性期、終末期のケアを行っています。

特に熊本県における結核最終拠点病院、神経難病拠点病院、熊本県がん診療連携拠点病院に指定されています。  
また、地域の開業医の先生方には開放型病院としてご利用いただき病連携・病診連携に努めています。

## 研修担当

### □ 副院長 花岡 伸佳

当院は熊本大学医学部附属病院群に属し、「自由設計コース」研修1年目・2年目を実施いたします。特に当院は地域医療研修の中で、内科系・外科系を横断した幅広い症例を実践の中で経験でき、どこに行っても大丈夫な対応力を身につけることができます。また、がん治療にも力を入れており、緩和ケアとともに地域医療としての研修も行います。

(平成28年4月に緩和ケア病棟16床開設)



## トピックス



熊本南病院は、熊本県の中央に位置し、熊本市の南、八代市の北ではほぼ両都市の中間にあり、宇城市松橋町の国道3号線に沿った小高い丘陵地で小委は野鳥保護区に指定され、遠く不知火海を臨むことができる素晴らしい自然環境の中にあります。また車を西に30分ほど走らせると、世界文化遺産に指定された三角西港および歴史的建造物群があり、レトロ感あふれる街並みを散策することができます。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 庶務班長
- 担当医師** 副院長 花岡 伸佳
- T E L** 0964-32-0826
- F A X** 0964-33-3207
- E-mail** 614-kanrika@mail.hosp.go.jp





# 菊池病院



病院長名	山下 建昭
住 所	〒861-1116 熊本県合志市福原208
電話番号	096-248-2111

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔	
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他	歯科										計
				8				2										10

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
	100			139			239

- 1日平均患者数 **外来** 59件 **入院** 195件
- 年間救急受入数 **患者数** 106件 **救急車** 9件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 0件 **全身麻酔** 0件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 3名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 4回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	—	320,000 円/月
2年次	—	330,000 円/月
3年次	—	340,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・熊本大学医学部附属病院
- ・国立病院機構熊本医療センター

#### □ 研修領域

- ・精神科
- ・地域医療

#### □ 研修の特徴

老年期精神医学について、専門医1名による専門病棟があり、充実した指導と豊富な臨床例があります。  
医療観察法や措置入院、児童思春期障害や器質性精神障害などの入院治療を行っており、精神保健指定医取得に必要な症例を当院だけで充足することが可能です。

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
精神科	熊本大学医学部附属病院

#### □ 研修の特徴

- ・認知症、統合失調症、うつ病などの様々な精神疾患を受け持つことができます。
- ・精神科指定医、精神関連の各学会の専門医が取得できます。
- ・老年精神医学と司法精神医学のスペシャリストの育成を行っています。

## 病院PR

脳の器質性疾患の医療を主として、一般精神医療の他、老年期精神障害、児童・思春期の精神障害、動く重症心身障害児(者)の治療、療育に取り組んでいます。平成19年からは、医療観察法病棟も運営されています。重度心身障害児(者)治療病棟および医療観察法病棟については、県内唯一のものであります。令和元年12月に新病棟が竣工し、アメニティも格段に良くなりました。

## 研修担当

### □ 院長 山下 建昭

当院は、一般精神医療、認知症医療、司法精神医療など特色のある医療をてがけています。研修医は指導医による指導体制の下、上記の入院患者さんの担当や希望に応じて重心病棟を担当することもできます。診療以外では、国立病院機構から配信されるオンライン勉強会、熊本県認知症疾患医療センターの勉強会、院外の各種学会および研修会に参加していただいています。学会発表やレポートに関しては指導医が直接指導します。

## トピックス

当院は、熊本市と阿蘇山の間に位置し、小鳥がさえずり、緑に囲まれ、豊かな自然に恵まれています。熊本市内へは車で30分程度の距離にあり、阿蘇では、登山、黒川や杖立などの温泉めぐり、ツーリング、パラグライダー、肥後赤牛・そばグルメなどを楽しむこともできます。肥後赤牛は、毎年行う野焼きにより無農薬で栄養豊富な牧草を食み、阿蘇の湧水を飲み、牧草地のきつい斜面を歩き回り、ストレスも無く、のびのびと健康的に、まさに放し飼いで育てられ、阿蘇の大自然のおいしさを凝縮しています。



## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 管理課庶務係長

**担当医師** 院長 山下 建昭

**T E L** 096-248-2111

**F A X** 096-248-4559

**E-mail** 615-syomuhancho@mail.hosp.go.jp





# 熊本再春医療センター



病院長名	上山 秀嗣
住 所	〒861-1196 熊本県合志市須屋2659
電話番号	096-242-1000

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2	4		2	8	1	1	3			6		6				2	2
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										
							2										39

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
266	100	80					446

- 1日平均患者数 **外来** 236件 **入院** 351件
- 年間救急受入数 **患者数** 3,520件 **救急車** 1,398件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 1,019件 **全身麻酔** 708件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 13名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数1件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 2回/月平均 **専門研修** 2回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	—	302,700 円/月
2年次	—	320,600 円/月
3年次	—	337,800 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

熊本大学医学部附属病院

#### □ 研修領域

小児科、内科、外科、選択/特別

#### □ 研修の特徴

研修期間、診療科を自由に選択できる。急性期から慢性期、政策医療、一般医療と幅広く研修できるプログラムを作成している。

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科	熊本大学、熊本医療センター、済生会熊本病院、熊本赤十字病院
外科	熊本大学
整形外科	熊本大学
小児科	熊本大学
麻酔科	熊本大学
救急科	熊本医療センター

#### □ 研修の特徴

救急外来では、総合内科的な初期対応を行い、その後は疾患に応じた診療科の診療を研修できるので、総合内科的な視点と専門医的視点の両方を学ぶ事ができる。

## 病院PR

【理念】 思いやりの心で患者、地域、職員に愛される病院。

### 【基本方針】

1. 治し、支える医療の実践
2. 専門医療の推進
3. チーム医療の実践
4. 地域医療連携の推進と地域への貢献
5. 経営基盤の安定
6. 働きがいのある職場作り

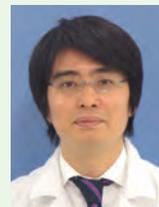
### 【診療の特色】

当院は地域医療支援病院として県北地域の総合的診療の拠点であり、地域医療の中で重要な役割を担っています。急性肺炎や脳血管障害などの内科疾患から骨折などの外傷性疾患まで、いわゆる救急急性期医療を扱っており、外科、整形外科あわせて年間約900例の手術を実施しています。また当院は熊本県指定がん診療連携拠点病院として、各種のがんの集学的治療を積極的に施行しています。さらに熊本県難病医療ネットワーク拠点病院として政策医療の中心としての役割も担っています。このように当院は多くの幅広い疾患を受け入れ治療しています。

## 研修担当

### □ 統括診療部長 中村 和芳

当院は熊本県北部の地域中核病院として、地域のニーズに応えながら発展を続けています。診療機能では、救急医療、急性期疾患を中心とした一般診療に加え、筋ジストロフィー、神経難病、重症心身障害などの政策医療にも力を注いでいます。各診療科で、それぞれの専門医・指導医が診療に当たっており、診療科間の垣根がなく、科を超えた連携が取りやすいのも当院の特徴の一つです。病院の周囲には緑が多く、自然に恵まれた環境のもとで、幅広い臨床研修ができるものと確信しております。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課
- 担当医師** 統括診療部長 中村 和芳
- TEL** 096-242-1000
- FAX** 096-242-2619
- E-mail** 616-sy01@mail.hosp.go.jp





# 大分医療センター



病院長名	奈須 伸吉
住 所	〒870-0263 大分県大分市横田2-11-45
電話番号	097-593-1111

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
3	4	6	4	6	1					3	2					3	3
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
4				2													41

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
300							300

- 1日平均患者数 **外来** 248件 **入院** 173件
- 年間救急受入数 **患者数** 3,103件 **救急車** 1,284件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 1,206件 **全身麻酔** 527件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 19名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 4回/月平均 **専門研修** 3回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	338,800 円/月	—
2年次	367,100 円/月	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

#### □ 研修の特徴

一年目は必修科目の中で基礎的な診断と初期治療法、二年目は選択科目でより専門的な診療方法を修得します。プライマリ・ケアを中心に高度先進医療を含む幅広い医師としての診療能力を身につけ、患者様に信頼される臨床医となる基礎を確立することが目的です。

#### □ 研修終了後の進路

当院後期研修医 他

#### □ 研修医の出身大学

大分大学

#### □ 募集人数

2名

#### □ 試験日程

随時

#### □ 選考方法

面接



### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科	大分大学
外科	大分大学
整形外科	大分大学
泌尿器科	大分大学
麻酔科	大分大学
病理診断科	大分大学

#### □ 研修の特徴

- ・ 少ない研修医に対して手厚い指導
- ・ 地域に密着した医療でプライマリケアから学べる
- ・ 365日24時間断らない診療で救急疾患の対応も学べる

## 病院PR

当院は、基本理念の最新の医療技術・知識の習得に励み病める人の立場に立ち、人の尊厳・権利を尊重し「愛の心・手」で最新の医療サービスを提供しますをモットーに

- ①がん、悪性新生物治療の特例病床50床を有し、集学的治療を行なっています。
- ②診療部門をセンター化し、より機能的、効率的な診断・治療を行なっています。
- ③日帰り手術（デイ・サージャリー）を各科で推進しています。
- ④多数のクリティカルバスを有し、効率的な医療を行なっています。
- ⑤救急医療に積極的に取組み、平成12年4月1日より大分市二次救急医療固定輪番制（365日24時間体制）の指定を受けています。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 阿辺山 貴大

当院の研修の魅力は、診療科ごとの垣根が低く連携が密であることから、各診療科の医師に相談しやすく、多彩な方面からの指導を受けることができる点です。また、どの科を回っていても救急車対応に当たることができ、様々な救急疾患に対する初期対応を学ぶことが出来ます。医師の先生だけでなくコメディカルの方々も丁寧に指導をくださり、。病院全体で研修医を育ててくださっている、そんな研修体制です。



## 研修担当

### □ 消化器内科部長 山下 勉

大分医療センターは、大分市東部にある地域に密着した中規模病院です。各科に専門医、指導医が揃っており、各科の連携もスムーズです。研修医の人数が少ないため、手厚い指導でのびのびと研修できる環境が整っています。



## トピックス

### 当院の特色

- がん・肝診療・地域医療（救急告示病院）
- オープンシステム（開放型病院）
- エイズ拠点病院
- 地域医療支援病院
- 大分県がん診療連携協力病院
- 災害医療チーム大分DMAT指定病院
- 財団法人日本医療機能評価機構認定病院（Ver.6.0）



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 管理課 庶務係長
- 担当医師** 消化器内科部長 山下 勉
- TEL** 097-593-1111
- FAX** 097-593-3106
- E-mail** watanabe.takeshi.qm@mail.hosp.go.jp





# 別府医療センター



病院長名	矢野 篤次郎
住所	〒874-0011 大分県別府市大字内竈1473
電話番号	0977-67-1111

## 病院概要

### 診療科・医師数

内	糖内	腎内	血内	リウ	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼
2	5	4	2	3	4	8	5	3	3	2	7	4	1	5	8	7	2
耳鼻	皮膚	放	麻酔	泌	リハ	精神	救急	病理	歯科	研修	計						
2	3	4	6	2	1	4	1	2	1	20			121				

### 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
452				40			492

- 1日平均患者数 **外来** 535件 **入院** 297件
- 年間救急受入数 **患者数** 6,681件 **救急車** 329件 **ドクターヘリ** 32件
- 年間手術件数 **総数** 3,502件 **全身麻酔** 1,860件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 36名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 3回（剖検数 3件）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 4回/月平均 **専門研修** 4回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	370,000 円/月	400,000 円/月
2年次	400,000 円/月	430,000 円/月
3年次	-	470,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴**
  - 当院は総合病院でありながら研修医が少ないため、濃厚かつ柔軟な研修をすることができます。
  - 当院のシステムは基礎研修とポートフォリオによる各科研修の振り返りを中心としています。
  - 基礎能力がいたら指導医の元、ステップアップした研修を受けることができます。
- 研修終了後の進路** 別府医療センター、大分大学病院、九州大学病院、飯塚病院、他多数
- 研修医の出身大学** 九州大学、大分大学、福岡大学、久留米大学、他多数
- 募集人数** 8名
- 試験日程** 令和5年7～8月頃
- 選考方法** 面接試験



### 専門研修

#### 基幹施設

(19領域)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	臨床	救急	形外	リハ	総診
						○												

#### 主な専門研修プログラム

基本領域名(プログラム名)	年数	定員
整形外科		2名

- 試験日程 未定
- 選考方法 面接試験



#### 連携施設

#### 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科	大分大学
外科	九州大学
産婦人科	九州大学

## 病院PR

### 【当院の教育システムのモットー】

1. 研修医一人一人のやる気を大切に、それを見失わないように常に気を配る
2. 基礎的能力はなるべく自然に身に付くようにDuty化する
3. チャレンジ!

### 【充実した研修を行うために十分なスペック】

1. ほぼ全ての科が揃っている総合病院（一般からヘリ搬送患者まで）  
※総合診療科、救急科を始め、各専門内科、外科、眼科、耳鼻科等ほぼ全て
2. 医師数、患者数、救急患者数が県内3位
3. 医師同士の仲が良く、診療科の垣根なし
4. 看護師さん達は働き者ばかりで、無意味な雑用なし
5. 30以上の学会の教育認定施設で将来の専門医取得にも有利

## 初期研修医の声

### □ 研修医 山本 祐実

研修プログラムは、ローテする診療科を自由に選べ、自由度の高い研修を行えます。また、研修医を熱心に指導してくれる優しい先生が多く、希望した際には様々な病棟管理や手技を指導の下で経験できます。コメディカルの方も丁寧に教えてくれ、誰にでも聞きやすい環境です。慣れないことが多く大変な毎日ですが、共に教え合える同期や教育熱心な指導医のもと、充実した研修生活を送れます。是非、一度見学にお越しください。



## 研修担当

### □ 教育研修部長 鶴田 悟

当院では各科への配置をローテーション直前に決めることができ自由度の高い研修ができることを強みの一つとしています。必修分野の研修は必要ですが、研修中に興味のある分野があればその関連の科で重点的に研修を行うことも可能です。また診療科がそろっており、地域研修以外の必修分野の全てを院内で行えることや専門分野を考えていく際にも大きな利点であると思います。



## トピックス



### 【各科研修終了確認会の様子】

各科終了時は研修医同士で各科で学んだことをプレゼンテーションしています。（左の写真は麻酔科を修了した研修医が他の研修医やJNPに挿管のコツなど学んだことをプレゼンしている様子です。）

### 【ドクターヘリ】

院内敷地内にヘリポートがあり、救急患者の受入を行っています。



## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 管理課 庶務係長

**担当医師** 教育研修部長 鶴田 悟

**TEL** 0977-67-1111

**FAX** 0977-67-5766

**E-mail** 618-syomukakarichou@hosp.go.ne.jp





# 西別府病院



病院長名	後藤 一也
住 所	〒874-0840 大分県別府市大字鶴見4548
電話番号	0977-24-1221

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔	
5	1		2		1				1	6	1						1	
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計	
			1				5										24	

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
60	124	76	12				272

- 1日平均患者数 **外来** 94件 **入院** 280件
- 年間救急受入数 **患者数** 22件 **救急車** 5件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 31件 **全身麻酔** 0件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 8名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 2回/月平均 **専門研修** 2回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	310,000 円/月	330,000 円/月
2年次	—	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
  - ・大分大学医学部附属病院
- 研修領域
  - ・内科
  - ・呼吸器科
  - ・神経内科
  - ・小児科
- 研修の特徴
  - ・1年目は大学及び協力型施設で内科6ヶ月、外科3ヶ月、救急・麻酔・集中治療3ヶ月の研修。
  - ・2年目は小児科、産婦人科、精神科、地域保健・医療に加え、希望する科を最長で8ヶ月研修。

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科専門研修プログラム	大分大学医学部附属病院

#### □ 研修の特徴

- ・内科専門分野の知識と診療技術を習得する。
- ・亜急性期または慢性期診療において、全人的かつ専門的診療ができる内科医師を目指す。
- ・内科専門医および各分野の内科系専門医の資格取得を目指す。

## 病院PR

当院は大分県の結核医療拠点病院であり、神経難病拠点病院でもあります。さらに県下最大の重症心身障害（児）者の受け入れ施設でもあります。それらの政策医療だけでなく、慢性期の呼吸器疾患、小児疾患、循環器疾患の診療を行っております。また全国でも数少ないリンパ浮腫センターを設置しており、難治性リンパ浮腫の診断治療に取り組んでいます。循環器科では心臓リハビリテーションを積極的に行っております。外来診療では、スポーツ医学センター、セカンドオピニオン外来、いびき外来、頭痛外来、遺伝外来、リンパ浮腫（むくみ外来）といった専門外来を行っています。

## 研修担当

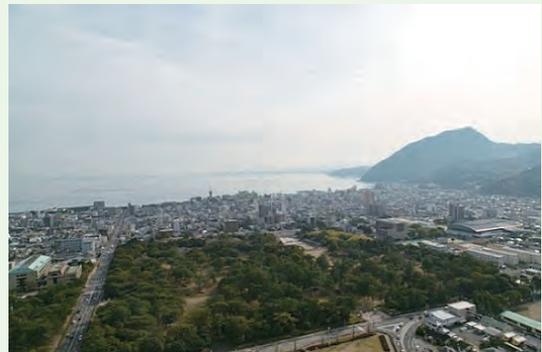
### □ 副院長 原 政英

当院には多くの抗酸菌感染症例・重症心身障害（児）症例・筋ジストロフィー・神経難病症例が入院されており、短期間で多数例を経験できる数少ない施設です。また常時90症例以上の人工呼吸器症例を管理しており、呼吸管理についてもトレーニングが可能です。



## トピックス

当院は日本一の温泉湧出量を誇る別府市の高台にあり、眼下には波静かな別府湾を見渡す風光明媚な場所にあります。このような大変素晴らしい環境の中で日々患者様の診療に当たっています。急性疾患の治療とは違い、慢性疾患については患者様とご家族に寄り添いつつ、日々地道な治療を続けています。当院に隣接して別府支援学校石垣原校があり、長期療養している子どもさんたちはここで教育のサポートを受けながら治療に専念しています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 庶務係長
- 担当医師** 副院長 原 政英
- T E L** 0977-24-1221
- F A X** 0977-26-1163
- E-mail** nakagami.mizuki.su@mail.hosp.go.jp





# 宮崎東病院



病院長名	伊井 敏彦
住 所	〒880-0911 宮崎県宮崎市大字田吉4374-1
電話番号	0985-56-2311

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2	5			4	1	1				1		1				1	
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	腫内										計
			2				1										19

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
154		50	54	30			288

- 1日平均患者数 **外来** 137件 **入院** 146件
- 年間救急受入数 **患者数** 452件 **救急車** 103件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 76件 **全身麻酔** 74件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 3名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	324,000 円/月	—
2年次	324,000 円/月	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
  - ・ 宮崎大学医学部附属病院
- 研修領域
  - ・ 呼吸器内科、脳神経内科、児童精神科、内科、外科（ブロック研修）
  - ・ 外来にて一般内科、呼吸器科、脳神経内科、腫瘍内科（並行研修）
- 研修の特徴
  - ・ 呼吸器内科
    - （呼吸器感染症全般及び慢性呼吸器不全、肺癌化学療法などの症例）
  - ・ 脳神経内科
    - （筋ジストロフィー、パーキンソン病、ALSなどの多岐にわたる症例）
  - ・ 児童精神科
    - （不登校やうつ病、パニック等思春期のこどもの心の問題に関わる症例）



宮崎神宮

サンメッセ日南



## 病院PR

当院は、宮崎市（人口約400千人）の中心街より東南約6kmの位置にあり、宮崎空港に隣接し、宮崎自動車道宮崎ICに近い交通至便で恵まれた環境に立地しています。

1. 呼吸器センター（呼吸器内科、腫瘍内科、呼吸器外科、外科）
2. 神経・難病センター（神経内科、リハビリテーション科）
3. 生活習慣病センター（内科、循環器内科）
4. 小児科分泌・代謝・アレルギーセンター（小児科・児童精神科）
5. 運動器疾患治療センター（整形外科・リハビリテーション科）
6. 救急医療センター（内科・外科・小児科）
7. 画像診断センター（放射線科）

を有しています。

平成29年4月より、児童精神科病棟（30床）が開棟しました

## 研修担当

### □ 副院長 石山 雄一郎

当院は10年以上のベテラン医師が多く、医局全体で熱心に教育指導を行うので、充実した研修が出来ます。呼吸器内科は、COPDを含む呼吸器感染症全般及び酸素療法を要する慢性呼吸器不全、肺癌化学療法などの症例を経験できます。脳神経内科は、筋ジストロフィー、パーキンソン病、ALSなどの多岐に渡る症例を経験でき、県難病対策協議会（神経・筋分野）の拠点病院としての役割を担っています。児童精神科は県内でも数少ない臨床フィールドの一つです。



## トピックス

### ■ 近隣自治会による宮崎東病院の見学会

平成28年7月に待望の新病棟（6階建）が完成しました。地元自治会からの要望もあり、平成28年10月25日に宮崎市と当院との間で「津波時の指定緊急避難場所としての使用に関する協定」を締結しました。この協定の締結に基づき、約100名参加の見学会を開催しました。「津波時の指定避難場所」への避難経路等の説明を行い、実際の指定避難場所の見学を行いました。終了後、アンケート調査の結果、見学会の評価も良く病院としても利用したいとの高い評価が得られました。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課庶務係長
- 担当医師** 副院長 石山 雄一郎
- TEL** 0985-56-2311
- FAX** 0985-56-2257
- E-mail** 620-kanrika@mail.hosp.go.jp





# 都城医療センター



病院長名	吉住 秀之
住 所	〒885-0014 宮崎県都城市祝吉町5033-1
電話番号	0986-23-4111

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
5	2	2	2		4	2				5	5	3		2	1	2	3
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
4					2		4										48

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
307							307

- 1日平均患者数 **外来** 368件 **入院** 201件
- 年間救急受入数 **患者数** 3,389件 **救急車** 730件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 2,252件 **全身麻酔** 1,696件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 15名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 4回(剖検数1件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	346,800 円/月	378,000 円/月
2年次	346,800 円/月	378,000 円/月
3年次	—	378,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・宮崎大学医学部附属病院
- ・熊本大学医学部附属病院

#### □ 研修領域

小児科、産婦人科、内科

#### □ 研修の特徴

- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・地域周産期母子医療センター
- ・19の診療科と臨床研究部を持つ中核的な総合病院

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修 小児科研修重点プログラム	宮崎大学医学部附属病院
宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修産婦人科/ 周産期研修重点プログラム	宮崎大学医学部附属病院

#### □ 研修の特徴

地域周産期母子医療センターの機能を有する当院において、主に2年次の方を対象に小児科と産婦人科の臨床研修を行っています。

## 病院PR

当院は、宮崎県南西部から鹿児島県北東部に至る約30万人の医療圏での中核的病院として役割を果たしております。当院の特徴は、

- 1) 19の診療科と研究検査科を持つ中核的な総合病院
  - 2) 地域周産期母子医療センター
  - 3) 救急告示病院
  - 4) 地域がん診療連携拠点病院
  - 5) 開放型病院
  - 6) 地域医療支援病院 等です。
- 鏡視下手術を含め、症例も多岐にわたるがん治療を行っており、手術件数は年間約2000例実施しています。周産期は広範囲にわたり受け入れを行っており、分娩は年間約400例実施しています。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 前田 央祐

都城医療センターで小児科と産婦人科を1か月ずつ研修させて頂きました。今までの研修では主に高齢の方を診てきたために最初は戸惑うことが多々ありましたが、各科の先生方のご指導の下、たくさんの症例・手技を経験させて頂きました。研修ローテートの終盤に研修させて頂いたため、進む診療科が決まっていたのですが、その進む科と関係する内容を重点的に教えて頂いたため、とても勉強になりました。



## 研修担当

### □ 臨床研修センター長 富田 雅樹

多くの症例を経験し、より高度の医療内容を自ら積極的に習得していただきたいと思います。そのための到達目標や数値目標も掲げていきます。そして最終目標には各診療科における認定医、専門医を習得すべく、その目標に向かって努力していただきたいと願っております。指導医はそれぞれの診療領域における専門医や指導医であり、皆さんの要望にきっと応えてくれるはずです。



## トピックス



平成27年10月に外来管理棟（医局含む）の新築工事が完成しました。病棟・手術棟もまだまだ新しいです。病棟スタッフは若手が多く、和気あいの雰囲気ですので、楽しく研修できると思います。また、都城のいいものも楽しみの一つです。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課
- 担当医師** 臨床研修センター長 富田 雅樹
- TEL** 0986-23-4111
- FAX** 0986-24-3864
- E-mail** 621-kanrika@mail.hosp.go.jp





# 宮崎病院



病院長名	宮尾 雄治
住 所	〒889-1301 宮崎県湯郡川南町大字川南 19403-4
電話番号	0983-27-1036

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1			1							3		4					
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
						1											10

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
79	120						199

- 1日平均患者数 **外来** 76件 **入院** 173件
- 年間救急受入数 **患者数** 268件 **救急車** 155件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 568件 **全身麻酔** 195件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 2名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	320,000 円/月	—
2年次	320,000 円/月	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
  - ・ 宮崎大学医学部附属病院
- 研修領域
  - ・ 整形外科
  - ・ 小児科
- 研修の特徴
  - 【整形外科】
 

整形外科医師2名体制で直接指導のもと、外来診療や手術などを通じて、幅広く整形外科疾患の診断・治療に関する知識、手術手技を習得し実践できるようになることを目標とする。
  - 【小児科】
 

トピックスに記載



## 病院PR

当院は、政策医療として重症心身障害児(者)に対する入院療育を行うと共に、地域で生活を送りながら発達相談やリハビリなど総合的に援助する通所事業も行っていきます。

一般医療については、内科、小児科、整形外科などで専門性を活かした医療を行う一方、二次救急医療施設として24時間体制で救急医療を行っています。

また、開放型病院として、地域医療機関との病診(病)連携を強化しながら、地域のニーズに対応できる体制作りに努めています。

- 専門医資格関連情報(2023年1月1日現在)
  - 日本整形外科学会認定施設

## 研修担当

### □ 副院長(整形外科) 安藤 徹

当院の属する医療圏は、自然環境に恵まれ、医療面ではフロンティアの地域です。先生方の「やりたい医療」、「目指したい医療」を実現することができます。

日向灘に面し、気候は温暖で、冬でもサーフィン等のマリンスポーツが盛んで、休日を楽しむには大変恵まれた環境下にあります。

また、職員はもとより地域住民の方も皆さん穏やかで優しく、とても暮らしやすい場所です。安心して自然を楽しみながら後期研修に励みませんか。



## トピックス

### □ 小児科部長 中原 彰彦

重症心身障害者の全般的な健康管理を行っています。きれいな筋緊張をはじめとする神経症状のコントロールのみならず、人工呼吸器を利用した呼吸リハビリや間欠的な補助換気の導入、栄養管理における栄養剤の投与設計やデバイスを利用した負担の少ない投与方法の工夫を行っています。また、気管切開孔や胃瘻、膀胱瘻の必要な方に関しましては、近隣の外科と連携し、適切な時期に適切な手術が受けられるよう調整を行っています。

### □ 研修の特徴

小児神経疾患の診断・治療の習得を目指す研修ができる。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 管理課 庶務班 庶務係長
- 担当医師 副院長(整形外科) 安藤 徹
- TEL 0983-27-1036
- FAX 0983-27-5033
- E-mail 622-trontron@mail.hosp.go.jp





# 鹿児島医療センター



病院長名	田中 康博
住 所	〒892-0853 鹿児島県鹿児島市城山町8-1
電話番号	099-223-1151

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	婦人	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
	6	21	5	3			6	2	5	4			1	4	4	5	7
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	血内	腎内	腫内	糖内	歯科	他	計				
1			1	1	3		4	1	1	4	2		91				

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
410							410

- 1日平均患者数 **外来** 404件 **入院** 292件
- 年間救急受入数 **患者数** 3,821件 **救急車** 2,139件 **ドクターヘリ** 51件
- 年間手術件数 **総数** 3,287件 **全身麻酔** 1,901件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 37名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 1回（剖検数 1件）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 **初期研修** 3回/月平均 **専門研修** 2回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	426,400 円/月	499,900 円/月
2年次	455,800 円/月	514,600 円/月
3年次	-	529,300 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・一次医療と高度医療を同時に実感しながら研修できます
  - ・自分自身で最大限自由に研修プログラムを作成できます
  - ・月2回の研修医会議で充実した研修内容/環境の改善が図れます
- 研修終了後の進路 後期研修医、他医療機関（鹿児島大学病院、今村総合病院等）への採用
- 研修医の出身大学 鹿児島大学、北里大学、熊本大学、広島大学、山口大学、九州大学、福岡大学
- 募集人数 15名
- 試験日程 令和5年8月中旬に2回予定
- 選考方法 面接試験



### 専門研修

#### 基幹施設

(19領域)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	臨床	救急	形外	リハ	総診
○																		

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名(プログラム名)	年数	定員
鹿児島医療センター-内科専門研修プログラム	3年	3名

- 試験日程 令和5年11月ごろ
- 選考方法 面接試験



#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科	鹿児島大学、鹿児島市立病院など
総合診療科(うち内科、婦、泌尿、皮、耳鼻)	鹿児島大学
皮膚科	京都大学、和歌山県立医大など

## 病院PR

当院は鹿児島市の中心部に位置し、鹿児島県の心臓病、脳血管障害、がんの高度医療の一翼を担い、県全域あるいは県外からの患者さんを引き受けています。救急患者数や救急車搬送件数は、救急医療を特徴とする研修病院ほど多くはありませんが、一人一人の患者さんを救急受入から最終的な高度医療による社会復帰まで見守ることができます。また常勤医のほとんどが基本領域とSubspecialty領域の専門医資格を持っているため、高度医療の質を保ち、地域から期待されています。最終的に鹿児島県での医療を目指す方は、鹿児島で初期研修を行うことをお勧めします。私たちの病院で一次医療から高度医療まで実感しながら研修を積んで下さい。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 宮崎 研斗

当院では心筋梗塞などの循環器疾患、脳梗塞などの脳血管疾患をはじめ、様々な症例を2年間で経験することができます。救急外来から集中治療、病棟管理まで上級医の先生方と一緒に患者さんに携わっています。また、外病院での研修を多く経験できることも特徴の一つです。同期や他の研修医と助け合いながら、自分に合った柔軟性の高いプログラムを自身で組み、医師としての一歩を当院で歩み出ませんか？ぜひ気軽に見学に来てください。



## 研修担当

### □ 臨床研修プログラム責任者 森内 昭博

当院は心臓病・脳卒中・がんを診療の柱として高度医療を行いつつ、一次救急から受け入れており、地域に密着した医療を提供しています。また、協力病院を含めたプログラムの自由度が高く、初期研修医のみなさんが、医師としてスタートをするのに十分な環境を準備しています。スムーズに後期研修へとつながるようサポートしますので、是非当院を選んでください。



## トピックス

2022年度



2年目研修医



1年目研修医

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 管理課 臨床研修担当
- 担当医師** 臨床研修プログラム責任者 森内 昭博
- TEL** 099-223-1151
- FAX** 099-226-9246
- E-mail** 623-kanrika@mail.hosp.go.jp





# 指宿医療センター



病院長名	鹿島 克郎
住 所	〒891-0498 鹿児島県指宿市十二町4145
電話番号	0993-22-2231

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2		3	5		2					4	3	1	2				1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
1																	24

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
195					4		199

- 1日平均患者数 **外来** 240件 **入院** 88件
- 年間救急受入数 **患者数** 2,337件 **救急車** 636件 **ドクターヘリ** 1件
- 年間手術件数 **総数** 667件 **全身麻酔** 64件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 4名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 1回(剖検数1件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 4回/月平均 **専門研修** 回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	367,920 円/月	—
2年次	378,000 円/月	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・鹿児島大学病院
- ・NHO鹿児島医療センター
- ・NHO九州医療センター

#### □ 研修領域

地域医療、総合内科、小児科、産婦人科

#### □ 研修の特徴

- ・救急疾患、急性期・慢性期疾患を幅広く経験。地域医療現場を理解し、基礎知識・技術を習得。
- ・救急外来でのファーストリアーシを研修開始1ヵ月後から開始。
- ・希望により内科系、外科系診療科を選択し、病棟診療を複数主治医制で行う。

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名
循環器内科コース
外科専門医コース

#### □ 研修の特徴

循環器内科コース：

循環器疾患、救急疾患のみならず呼吸器疾患、消化器内科疾患、認知症など総合内科的な診療スキルを学ぶことを目指す

外科コース：

消化管、肝胆膵、甲状腺、肺の悪性腫瘍の手術および泌尿器科領域の手術にも参加し、術後管理や化学療法、緩和ケアも習得可能

## 病院PR

指宿市を中心とした鹿児島県南薩地域において地域医療支援病院として1次・2次救急医療を担っており、指宿地区での救急車出動件数の約35%を当院が受け入れており、充実した病診連携で地域医療に貢献しています。一方、がん医療、成育医療でも地域中核病院として貢献しています。敷地内にヘリポートを設置し、ドクターヘリとの連携も図っています。診療科の垣根が低く、仕事面でもプライベート面でも相談がしやすいです。豊かな自然を堪能できるため、指宿ライフが充実し、日常診療に対する集中力も養われます。都会で忘れかけていた医療に対する思いがきっと蘇ると思います。

## 研修担当

### □ 院長 鹿島 克郎

当院の研修では、地域医療を肌で感じ必要な知識、スキルを学ぶことが出来ます。高度先進医療がクローズアップされ、専門領域以外の知識に乏しいバランスの悪い専門医が増加しています。病気だけでなく丸ごとの人間をみる事が出来る医師を目指しています。高齢者の多い地域医療の現場では、感染症、呼吸器疾患、認知症、栄養学など幅広い知識が必要で、家族背景、経済状況、介護度などを理解した全人的なチーム医療が必要です。当院では、医師としての喜びとやりがいを実感するような教育プログラムを提供します。



## トピックス

当院の地域における役割は、地域救急医療、高度医療、急性期入院治療そして小児科、産婦人科などの成育医療です。

市民公開講座等を実施し、地域住民の方々に当院の診療機能を広く理解して頂くよう心がけています。

また、院内行事としてボウリング大会、ピアガーデン等、病院を上げ職員の親睦を深めています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課庶務班庶務係長
- 担当医師** 院長 鹿島 克郎
- TEL** 0993-22-2231
- FAX** 0993-22-3149
- E-mail** 624-sy@mail.hosp.go.jp





# 南九州病院



病院長名	久保田 伊知郎
住 所	〒899-5293 鹿児島県始良市加治木町木田1882
電話番号	0995-62-2121

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
7	1	2	6		3					6						4	1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
							1										31

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
210	135	80					425

- 1日平均患者数 **外来** 126件 **入院** 327件
- 年間救急受入数 **患者数** 398件 **救急車** 160件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 171件 **全身麻酔** 160件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 4名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 0回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	384,000 円/月	427,460 円/月
2年次	396,800 円/月	444,800 円/月
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

鹿児島大学、国立病院機構鹿児島医療センター、  
国立病院機構神戸医療センター

#### □ 研修領域

脳神経内科、呼吸器内科、呼吸器外科、小児科

#### □ 研修の特徴

##### 神経内科

中枢神経系の血管障害性疾患から変性疾患など診断治療、筋ジスの専門病棟では呼吸管理・リハビリなどについて研修ができ、在宅医療も学べる。

##### 呼吸器内科

肺癌などの腫瘍性疾患をはじめ呼吸器全般について学べる。結核病棟では、肺結核の診断治療や法律上の手順についても研修できる。

##### 呼吸器外科

肺癌をはじめ鹿児島県の呼吸器外科の中心的な施設であり、胸腔鏡下手術も含め豊富な実績を誇る。

##### 小児科

急性疾患から重症心身障害児病棟での慢性疾患まで小児科疾患全般について研修できる。

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名
内科 (内科専門医研修プログラム呼吸器内科、脳神経内科)
外科 (外科専門医研修プログラム呼吸器外科)

#### □ 研修の特徴

鹿児島大学病院・鹿児島医療センター・神戸医療センターを基幹病院として多くの連携施設と病院群を形成しています。複数の病院で経験を積むことにより、様々な環境に対応できる内科専門医が育成される体制を整えています。

## 病院PR

当院は患者さんを第一と考え、「病む人に学ぶ」の院是のもと、「心を一つにして目標に邁進する気持ち」を忘れず、患者さんと地域に信頼される病院を目指しています。診療は、肺がん・呼吸器不全・結核等の呼吸器疾患、ALS・パーキンソン病・筋ジストロフィー等の神経・筋難病及び育成医療や重症心身障害児・発達障害児の療育が中心で、それぞれ地域中核施設・拠点病院としての役割を担っています。

また、小児救急を積極的に受け入れる他、循環器疾患やがんに対しても各種医療機器を備え、高度専門医療を提供しています。平成17年度には緩和ケア棟(25床)が開棟しました。

## 研修担当

### □ 副院長 園田 至人

平成16年度より鹿児島大学の臨床研修プログラム  
の協力型病院としてスタートし、平成18年度には  
鹿児島医療センターよりの研修協力依頼も受けま  
した。近年は、27年度2名、28年度8名、29年度  
7名、30年度7名、元年度11名、2年度6名、3年  
度7名、4年度6名の研修を担当し、筋ジス・重心  
病棟での脳神経内科・小児科研修の他、呼吸器内  
科、呼吸器外科の悪性腫瘍を中心に総合的にマン  
ツーマンでの研修が可能です。



## トピックス



当院から臨む桜島

緩和ケア棟(手前)、  
筋ジストロフィー病棟(奥)



## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 事務部管理課 庶務係長

**担当医師** 副院長 園田 至人

**TEL** 0995-62-2121

**FAX** 0995-63-1807

**E-mail** 625-syomu1@mail.hosp.go.jp





# 沖縄病院



病院長名	大湾 勤子
住 所	〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古3-20-14
電話番号	098-898-2121

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	7			5	1	5										1	1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
				1													22

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
170		100	30				300

- 1日平均患者数 **外来** 105件 **入院** 206件
- 年間救急受入数 **患者数** 389件 **救急車** 105件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 233件 **全身麻酔** 172件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 11名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 3回(剖検数1件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** - **専門研修** 2回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	-	392,000 円/月
2年次	-	411,000 円/月
3年次	-	430,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
  - ・琉球大学病院
  - ・臨床研修病院群プロジェクト群星沖縄

#### □ 研修領域

呼吸器内科、呼吸器外科、脳神経内科、緩和医療科

#### □ 研修の特徴

管理型病院にかける目標に準ずると共に、呼吸器内科・外科、脳神経内科の基本的診療について習熟する。呼吸器内科は、主として日常臨床で遭遇する頻度の高い呼吸器疾患に適切に対応できる基本的な診療能力(理学所見・画像診断等)を習得する。呼吸器外科は、呼吸器外科疾患の基礎知識、診断・治療、基本的な手技を学ぶ。脳神経内科は、神経学の基礎知識、診察手技、神経画像診断、神経生理検査の基礎、神経病理の基礎を習得する。その他、当院は肺癌や神経難病も多く、緩和・終末期医療の機会も多いことから、告知・緩和ケア・臨終時等における全人的対応の実践を通して、医師としての人格形成についても寄与したい。

### 専門研修

#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
内科	琉球大学病院専門研修プログラム
内科	中頭病院専門研修プログラム
内科	友愛医療センター専門研修プログラム
内科	那覇市立病院専門研修プログラム
病理診断科	琉球大学病院専門研修プログラム
整形外科	琉球大学病院専門研修プログラム

#### □ 研修の特徴

朝の英文文献抄読会、毎月の画像読影会があり、豊富な症例をとおして各学会認定の専門医・指導医が個別指導を行います。臨床研究、症例報告、学会発表が義務づけられ各種研究会、学会地方会、全国総会において成果を報告、専門医を目指します。

## 病院PR

当院は診療の3本柱として、「呼吸器疾患」、「神経・筋疾患」それに「肺癌を中心とした癌診療と緩和ケア」の専門的医療を行い、これらの分野において沖縄県の中心的役割を担っております。呼吸器内科は、肺炎、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、結核等多岐にわたり、検査部門では気管支鏡検査を年間約350例行っております。呼吸器外科は手術件数が年間約230件で、特に肺癌は年間100例を越えます。神経筋疾患は本県の神経難病センター的役割を果たしており、年間の入院患者数は600例を数え、多くの画像診断、神経生理検査、病理診断、さらに鹿児島大学との共同研究で遺伝子診断などを活発に行っております。他の診療科は消化器内科、消化器外科、整形外科、放射線科があり、それぞれに学会専門医が活発に診療を行っております。

## 研修担当

### □ 内科医長 仲本 敦

呼吸器分野と脳・神経・筋疾患分野および肺癌・緩和ケアで県内の中心的役割を担っておりますが、この分野を目指す研修医に対して各科の専門医が全力を挙げて指導致します。後期研修では、当院独自の研修の他、国立病院機構九州グループ22病院間や管理型研修病院間の移動でカリキュラムの選択も可能です。研修される方の要望を十二分に組み入れ、研修の先生方の将来像に向けた研修に取り組んでいます。



## トピックス

その特徴は、

- ①認知症・パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症のような神経変性疾患・末梢神経疾患・筋ジストロフィーといった脳・神経・筋領域の幅広い難病を対象としています。
- ②最先端の検査・診療により、全国・全世界に誇れる業績が積み重ねられています。
- ③ターミナルケアではない神経疾患診療が実践されています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 庶務班長
- 担当医師** 内科医長 仲本 敦
- TEL** 098-898-2121
- FAX** 098-897-9838
- E-mail** 626-sy01@mail.hosp.go.jp





# 琉球病院



病院長名	福治 康秀
住 所	〒904-1201 沖縄県国頭郡金武町字金武7958-1
電話番号	098-968-2133

## 病院概要

### □ 診療科・医師数

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1																	
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
			11														12

### □ 病床数（医療法病床数）

一般	重症心身障害	筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
	90			326			416

- 1日平均患者数 **外来** 121件 **入院** 286件
- 年間救急受入数 **患者数** 82件 **救急車** 1件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 0件 **全身麻酔** 0件
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 3名
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 0回(剖検数 0件)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回/月平均 **専門研修** 3回/月平均
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	—	350,000 円/月
2年次	—	350,000 円/月
3年次	—	350,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・ 沖縄県立北部病院
- ・ 沖縄県立中部病院
- ・ 群星沖縄臨床研修センター

#### □ 研修領域

精神科

#### □ 研修の特徴

基本プログラムと専門プログラムに分かれています。  
 基本プログラム：基本的な精神科診療等  
 専門プログラム：アルコール依存症プログラム等専門のプログラム

### 専門研修

#### 基幹施設

(19領域)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	臨床	救急	形外	リハ	総診
			○															

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名(プログラム名)	年数	定員
精神科専門医研修プログラム	3年	3名

- 試験日程 —
- 選考方法 —



#### 連携施設

#### □ 主な専門研修プログラム

基本領域名	基幹施設名
精神科専門医研修プログラム	九州大学
精神科専門医研修プログラム	琉球大学
精神科専門医研修プログラム	さいがた医療センター

## 病院PR

沖縄で最初に開設した精神科病院です。診療は精神科リハビリテーション、アルコール 関連問題、認知行動療法、医療観察法に代表される司法精神医学（入院施設、通院 施設、鑑定施設）、統合失調症や重症うつ病に対する修正型電気けいれん療法、統合 的地域精神医療による重症者への地域内処遇、発達障害を中心とした小児・思春期精神医療に力を入れ、高度な専門性を有する精神科医療を目指して病院整備を進めています。また、老人医療、重度心身障害、発達障 害や知的障害への専門医療、テレビ会議を用いた研修なども特徴です。なお治療抵抗性統合失調症治療薬の「クロザピン」の使用を積極的に進め、治療効果を上げています。

## 研修担当

### □ 院長 福治 康秀

琉球病院の精神科専門医研修プログラムは、3年間を通しての 研修のほかに、大学や国立病院機構の精神科病院など他の研 修教育機関と連携し、また補完して精神科の臨床研修を実施し ており、他では体験できない臨床経験や症例を積む機会でもあり、次の世代を担う精神科医師の養成の一助となります。必要に応じて研修内容の希望などお申し 出ください。



## トピックス

医療観察法の入院施設は平成19年2月に開設され て、鑑定から入院、通院まで一貫した司法精神医学を 学べる施設です。多くの専門スタッフを擁して先駆的な 精神科医療を行っています。沖縄の亜熱帯ライフを楽しみながら専門研修を体験しています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課
- 担当医師** 院長 福治 康秀
- TEL** 098-968-2133
- FAX** 098-968-2679
- E-mail** 627-kanrika@mail.hosp.go.jp

